宮崎県南観光ネットワーク推進協議会

事業実績まとめ

（平成１７年度～平成３０年度）

県南観光イメージキャラクター「みなみくん」

ver.3.1

宮崎県南観光ネットワーク推進業議会事業に関する実績・成果

■協議会設立の経緯

平成１７年５月に、旧２市２町（日南市・串間市・旧北郷町・旧南郷町）で連携して、県南地区の観光を活性化させていくことを目的に、「県南地域観光ルート再生のための会議」（平成１７年５月～７月。全３回。）を開催。

具体的な事業を実施するために、宮崎県南観光ネットワーク推進協議会（清水満雄会長）を平成１７年１０月１日に設立し、国際コンベンションのリゾート基金（総事業費４千万円、事業期間４年間）を受け、事業を開始しました。

■協議会の構成団体

日南市役所、串間市役所、北郷町役場、南郷町役場、日南市観光協会、串間市観光協会、北郷町温泉観光協会、南郷町観光協会、日南商工会議所、串間商工会議所、北郷町商工会、南郷町商工会

■事業の趣旨

宮崎県南観光ネットワーク推進業議会は、宮崎県南地域（日南市・串間市・旧北郷町・旧南郷町）の広域観光振興・連携を目的としています。平成 17 年 10 月 30 日に 2 市 2 町の首長、商工会議所会頭等で組織する県南観光ネットワーク推進協議会理事会を開催し正式にスタートしました。

■事業の体系（３つの柱）

①人材の育成　　②シンボルづくり　　③ネットワークづくり

■活動経緯

計画策定１年目（平成１７年度）

調査・研究・計画策定　（平成１７年１１月２６日～平成１８年９月３０日）

地域の観光資源を十分に把握・分析し、資源や観光客の特性を踏まえた事業の展開に結び付けます。

（１）現状の把握

①現地調査（観光施設含む）　②各市町村担当者とのヒアリング

③資料収集　④アンケート調査

（２）課題の分析　（３）提言・アイデア　（４）統一コンセプトの確立、統一ロゴ

（５）戦略の組み立て　（６）計画書作成　（７）部会の設置

観光プランナーである前田豪氏（株式会社リージョナルプランニング 代表取締役）に、現状分析及び観光推進計画作成の支援をお願いした。

計画策定２年目（平成１８年度）

ネットワーク体制づくり　（平成１８年１０月１日～平成１９年３月３１日）

行政・民間の垣根を越えた事業組織を結成し、今後の事業展開の詳細を討議・意見交流し、各種事業を進めました。

◎事業統括委員会

情報部会、文化・スポーツ部会、観光部会、産業部会

平成 19 年 4 月に宮崎県南観光ネットワーク推進計画をまとめた冊子「県南地域観光ルネッサンス」を発行。

【平成 17 年 10 月 01 日～ 平成 19 年 03 月 31 日総事業費　約 1,157 万円】

１年目（平成１９年度）

仕組みづくり　（平成１９年４月１日～平成２０年３月３１日）
決定された各プロジェクト事業展開計画にもとづき、パイロット的な事業を行い、検証を行いました。

■各プロジェクト事業展開計画

プロジェクト案	実施体	コアスタッフ
１．日南振徳塾の開催プロジェクト	日南振徳塾 ・塾の目的・テーマの検討 ・講師・カリキュラムの検討 ・全５回講座実施	岡本武憲、藤元憲治 宮田浩二、大磯正治 黒田泰裕、田中保則 岡留浩、岡留久幸 代田博文
２．県南地域全域のシンボルづくり		
（１）県南地域沿道風景の“再構築”プロジェクト	日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会 ・事業について ・ガードスティック・看板の現状調査	和田皓✔長友治
（２）赤レンガ館の本格的活用と周辺地域の景観プロジェクト	みなとまちづくり委員会 ・観光客用縁台の設置 ・案内看板の作成 ・イベントの開催	川俣 横店 細田勝 渡邊眞一郎
（３）都井岬“再興”プロジェクト	都井岬“再興”プロジェクト委員会（新） ・プロジェクト委員会立ち上げ ・馬の囲い柵について検討 ・エコガイドの養成等 ・環境整備	秋田優 竹下博文 川崎眞治
（４）県南地域の“環境源林”発信プロジェクト	・プロジェクト委員会立ち上げ	後藤英一 大磯正治
（５）南郷町の“多島海”の魅力発信プロジェクト	燃える商忘団、 カヤックサークル	樫原宏太郎、光神和男 竹本政憲（燃える商忘団）、松尾浩治
３．県南地域６大ネットワークの形成		
（１）小径巡りルート網の展開:新規拠点創出プロジェクト	新規拠点創出プロジェクト委員会	日高茂信、畑田英樹 井上長生、井上酒造 河野秀親

	（2）縁台運動の展開:やかんプロジェクト	やかんプロジェクト委員会 ・プロジェクト委員会立ち上げ ・日南工業高校への事業の説明 ・やかんマークのデザイン公募 ・縁台の設置場所の検討 ・やかんプロジェクトの広報	福岡浩一、 川越耐介、 日南工業高校、 南寿早苗、 枡屋泰知
	（3）楽市楽座ネットワークの展開		
	（4）イベントネットワークプロジェクトの展開	・プロジェクト委員会立ち上げ ・道の駅、ホテル、ドライブインの地域強力応援団 ・合同イベント	横山正、野辺和美 谷村勝徳、谷川浩孝 石井健一、川畑龍一 藤田義弘、村角知幸
	（5）お宿ネットワークの展開	・プロジェクト委員会立ち上げ ・旧家の現状調査 ・イベントの検討 ・モニター調査	平部、 岡本武憲、 中島康俊
	（6）広報プロジェクト	いっちゃがネット委員会 ・ホームページの作成 ・広報誌の作成（チラシ） ・統一マップの作成	岩下英利、 二市二町広報担当

■振徳塾（第 1 期）

・受講者　16 名

北郷フェニックスリゾート、原井鍼灸堂、飫肥城下町保存会 2 名、都井岬リフレッシュリゾート（株）、道の駅「なんごう」、（有）ホテル丸万、飫肥楽市楽座、やっちみろかい酒谷 2 名、かんぽの宿日南、日南市、串間市、北郷町、南郷町、日南商工会議所

■講座内容

回	日時	場所	内容・講師
1	10/18	テクノセンター	県南観光の最高に向けて (株)リージョナルプランニング　代表取締役　前田豪
2	11/20	テクノセンター	県南をもっとおもしろくする文化遺産の活用方法 かごしま探検の会　専務理事　東川隆太郎
3	12/19	テクノセンター	西米良村の再生の取組（小さな村の挑戦） 宮崎県西米良村　村長　黒木定蔵
4	1/16	串間市 都井岬	再生！都井岬の取組（ガイド付）・乗馬体験 御崎馬保護研究職員　秋田優 都井岬観光ホテル　ホースアレンジャー　酒井哲哉
5	2/28	テクノセンター	人気のある観光地では今何が 旅行新聞社関西支社　取締役社長　有島誠
6	3/10 ～12	大分県由布市、豊後高田市、別府市	視察研修　日本一の観光地の秘密 湯布院温泉の取組（風の食卓運動） 昭和のまちづくり視察、別府温泉路地探検
7	3/25	テクノセンター	県南のまちづくりを連携で進めよう！ ワークショップ

■やかんプロジェクト

・目的

県南地域の住民が豊かな自然や歴史・文化に恵まれたふるさとに誇りを持ち、地域を訪れた人々をあたたかくもてなすことにより、東国原知事が提唱する「おもてなし日本一の宮崎」を実現することを目的とする。

・実績

プロジェクト委員会発足。15 名。日南工業高校との連携、やかんマークのデザイン公募、縁台の設置（飫肥、都井岬）。

■イベントネットワークプロジェクト

モニターツアーの実施

・ツアー名：オトナ時間　～春の山海の旬・幸せ編～

日時：平成 20 年 3 月 5 日（水）　　料金：3,000 円／人

参加者：県南 2 市 2 町以外に在住（主に宮崎市在住）の女性　３３名

8:30		宮崎駅東口集合・出発
10:30～11:30	南郷町・大島	大島クルージング　★大島クイズ（記念品あり） ◆雨天時は魚の上手な捌き方体験（講座）
11:30～12:30	南郷町・港の駅めいつ	昼食＆お買い物
13:00～14:00	串間市・大束地区	金柑ちぎり体験
14:30～16:00	日南市・道の駅酒谷	お団子作り体験＆お茶休憩
16:30～17:30	北郷町・北郷フェニックス	温泉サービス
17:30～19:00	北郷町・北郷フェニックス	季節の旬と地産地消こだわりの料理 ★ビュッフェスタイルでお楽しみください。
20:30		宮崎駅東口解散 帰って寝るだけの「ゆったりのんびり」サービス

・ツアー名：開運バスツアー
日時：平成 20 年 3 月 9 日（日）
参加者：鹿児島市に在住の女性　２６名

7:07		鹿児島中央駅西口集合、出発
10:40	日南市・鵜戸神宮	鵜戸神宮参拝
11:00～ 11:20	日南市・鵜戸神宮	運玉づくり体験
11:40～ 12:20	日南市・シーズン	昼食（かつおメシ、おび天、魚うどん）
12:40～ 14:00	南郷町・道の駅なんごう	亜熱帯作物支場、道の駅なんごう見学
15:00～ 16:30	串間市・都井岬	馬糞紙つくり体験 雨のため都井岬の野外ガイドや夕日観賞は中止。
16:30～ 17:10	串間市・都井岬	乗馬体験
17:10～ 18:00	串間市・都井岬観光ホテル	夕食・金柑争奪ジャンケン大会
21:00		鹿児島中央駅西口解散

■いっちゃがネット委員会
2 市 2 町合同で観光情報を発信することを目的として、広域連携観光ポータルサイト「いっちゃがネット」の開設（コンペ形式）と操作研修を行った。

・委員
日南市商工観光課、日南市観光協会、日南市総務課秘書広報係、串間市総合政策課、北郷町役場、南郷町役場、串間商工会議所、北郷町商工会、南郷町商工会、日南商工会議所

・会議

開催日	内　容	場　所
平成 19 年 8/22（水） 15 時～16 時半	①事業概要説明 ②意見交換	テクノ センター
9/21（金） 15 時～16 時半	①地域ポータルサイトの掲載内容について ②今後のスケジュール（案）について	テクノ センター
10/30（火） 13 時～17 時	①ポータルサイト作成の業者ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ （各社提案２０分、質疑１０分） 13：15～13：45　ＴＮＡ 13：50～14：20　株式会社インタープロ 14：30～15：00　NTT 西日本ｿﾘｭｰｼｮﾝ営業部 15：10～15：40　株式会社デンサン ②業者案選定会議 ＮＴＴ案が僅差で採用と決定。	テクノ センター
11/20（火） 13 時～16 時	（１）ポータルサイトの作成方針の確認と今後の進め方について ①素材収集について ②システムについて 株式会社 南州コンサルタント　下堂薗氏 ③スケジュールについて ④システム稼動後について　NTT　倉本氏 ⑤役割分担（案）について ◎市役所・役場・観光協会･･･観光地・イベント情報等担当 ◎商工会議所・商工会･･･イベント・宿泊・グルメ情報等担当	テクノ センター
12/21（金） 13 時半～15 時	①担当責任者の確認 ②内容等についての検討	テクノ センター
平成 20 年 1/28（月） 13 時半～15 時半	①「いっちゃがネット」の内容等についての検討 ②グルメ・宿泊等の取り扱いについて	テクノ センター
2/19（火） 13 時半～16 時	操作研修 ①「食べる」の項目への登録の練習 ②写真の挿入　③QR コードを利用して、携帯で確認 ④文字の変更方法　⑤リンクの設置方法 ⑥マップの編集　⑦イベントカレンダーの編集	テクノ センター
3/13（木） 13 時半～16 時半	①第２回操作研修会 ②ＮＴＴのテレビ電話の活用について ③各地広報誌・ＨＰへの掲載のお願い ④掲載希望業者へのヒアリング表について	テクノ センター

・講演会：成功するホームページの作り方
内容：
第１部　１４：００～１６：００　『地域ポータルサイトの運営について』
第２部　１７：００～１９：００　『儲かるＷｅｂ戦略～ﾈｯﾄﾋﾞｼﾞﾈｽ成功の秘訣～』
　　１９：００～２０：００　事例発表『ＩＴで人生が変わりました！』

講師：(有)アイリンクコンサルタント代表取締役　加藤　忠宏　氏
中小企業診断士、中小企業基盤整備機構アドバイザー他
「(株) 小竹食品」や「磨き屋シンジケート」など指導実績多数。
(株) 小竹食品　HP 担当　小竹佳代子　氏
新潟県柏崎市の海鮮卸売店。笹団子、餅、枝豆などをネット販売。
加藤氏の指導を受け、昨年１２月の売上高は１２００万円。
※新潟県中越沖地震にて被災されたため、残念ながら中止となりました。

・ホームページ作成勉強会
自ら情報発信できる力を付けてもらうための勉強会を開催。
受講料：1 万円。(全 9 講座)　　講師：日南商工会議所　岩下

開催日	内　容	場　所
平成 19 年 9/19（水） 18 時～20 時	第 1 回ブログの作り方＋懇親会	日南高等職業訓練校
10/3（水） 18 時～20 時半	第 2 回ブログの作り方 （写真掲載を含む投稿の仕方、カウンター設置 ブログの各種設定、Google Analystics 設置等）	日南高等職業訓練校
10/11（木） 13 時半～15 時半	第 3 回講演会「ＩＴで人生が変わりました」 講師：（株）小竹食品　小竹佳代子氏 新潟柏崎市の海鮮卸売店。笹団子などをネット販売。昨年 12 月の売上高は 1200 万円。 http://www.odakesyokuhin.co.jp/	日南商工会議所
10/24（水） 18 時～21 時	第 4 回ブログの作り方 (新規管理画面に移行しての更新方法など)	日南高等職業訓練校
11/21（水） 18 時～20 時	第 5 回デジタルカメラの上手な撮影の仕方 講師：日南カメラ日南店長　内山雅央氏	日南高等職業訓練校
12/26（水） 18 時～20 時	第 6 回これまでの復習など	日南高等職業訓練校
平成 20 年 1/9（水） 18 時～21 時半	第 7 回ホームページの作成	日南高等職業訓練校
2/6（水） 18 時～21 時	第 8 回ホームページ作成	日南高等職業訓練校
3/19（水） 18 時～21 時	第 9 回ホームページ作成	日南高等職業訓練校

【平成 19 年度総事業費　約 1,029 万円】

２年目（平成２０年度）

独立システム稼動開始　（平成２０年４月１日～平成２１年３月３１日）
それぞれに自主財源と地元の方々のみで運営していける独立システムを確立し、本格的に稼動開始の実現を目指しました。

１.人材育成プロジェクト
（１）振徳塾（第 2 期）
　１９年度にひきつづき、観光人育成を目的にした「振徳塾」を開講。観光やまちづくりに関心のあるやる気のある女性１６名が参加。多彩な講師陣やスキルアップにつながる企画を９回開催した。

■受講者
【宮崎市】フェニックス・シーガイア・リゾート
【日南市】
かんぽの宿日南 2 名、一般、山元酒店、汐元酒店、道の駅酒谷、日南市社会福祉協議会、飫肥城下町保存会 2 名、日南市生涯学習課、日南市総務課秘書広報係、日南商工会議所
【串間市】串間市総合政策課商工観光係
【北郷町】農園ぴくにっく
【南郷町】南郷町産業経済課商工観光係

■カリキュラム

回	日　時	場　所	内　容
1	8/4（月） 19:00～21:00	テクノセンター	開講式 県南観光の再興に向けて 観光プランナー　前田豪氏
2	9/11（木） 19:00～21:00	テクノセンター	企画書の作り方№.1 宮崎文化本舗　井上優氏
3	9/21（日） 10:00～14:00	農園ぴくにっく	グリーンツーリズム体験 農園ぴくにっく　古谷元一氏

4	10/3（金） 19:00～21:00	テクノセンター	企画書の作り方№.2 宮崎文化本舗　井上優氏
5	11/4（火） 10:00～14:00	テクノセンター	由布院の風の中で･･･ 由布院温泉観光協会　冨永希一氏
6	12/25（木） 18:30～21:00	南郷プリンスホテル	県南観光ネットワークの取組状況 県南観光ネットワーク事務局
7	1/25（日） 10:00～13:00	都井岬	都井岬の自然と取組について 串間市文化財担当　秋田優氏
8	2/25（土） ～26（日）	鹿児島市 指宿市、山川町	篤姫の歴史をたどるガイド かごしま探検の会　東川隆太郎氏
9	3/18（水） 19:00～21:00	テクノセンター	閉講式 さあ！ふるさと再興･県南観光再興のために立ち上がろう！！ 観光プランナー　前田豪氏

第１回　前田　豪　氏

第３回　古谷　元一　氏

（２）みやざき県南 若芽交流会

本物の地域づくりを行うためには次代を担う若手世代の育成、ネットワークづくりが必須。今回初の試みとして、県南の 20 代、30 代の若手に声をかけ意識づけとネットワークづくりを行った。県南のやる気のあるニュー世代を巻き込み次年度の展開につなげていく。

講師　冨永希一氏

交流会の様子

回	日　時	場　所	内　容
1	3/12（木） 18:30～21:00	日南第一ホテル	若者世代による風おこし 由布院温泉観光協会副会長 冨永希一氏　参加者 20 名

２．県南地域全域のシンボルづくり（拠点整備）

（１）　多島海プロジェクト

シーカヤックのまちづくりを目指し、南郷町商工会を中心にプロジェクトを設立し、南郷中学校でのカヌー体験授業を始め、平成２１年度に開催するシーカヤックマラソン大会のための組織づくりを行った。

日	場　所	内　　容
5/19	南郷町商工会	多島海プロジェクト設立委員会
5/26	南郷町商工会	全体事業推進打合せ
6/1	南郷町商工会	南郷中カヌー体験授業、小学生カヌー体験教室打合せ
6/13 ～7/11	栄松海水浴場	南郷中カヌー体験授業（4 日）
6/14 ～7/12	栄松海水浴場	小学生カヌー体験教室（4 日）
6/27 ～6/30	加計呂麻	加計呂麻シーカヤックマラソン大会視察研修
7/3	宮崎市	スポーツランド宮崎推進協議会マリンスポーツ専門部会
7/16	南郷町商工会	シーカヤックマラソン大会開催に係る行政との協議
7/27	油津港	海の旬間行事 油津港まつり体験カヌー教室
10/8	長崎	長崎シーカヤックマラソン大会視察研修
10/31	南郷町商工会	多島海プロジェクト第 2 回委員会
11/ 8	堀川周辺	堀川まつり体験カヌー教室
11/26	南郷町商工会	シーカヤックマラソン実行委員会発足
1/29	南郷町商工会	実行委員会
2/26	南郷町商工会	実行委員会
3/23	南郷町商工会	実行委員会

南郷中でのカヌー教室（プール）

カヌー教室（栄松海水浴場）

⇒日南市南郷町のシーカヤックマラソン大会へつながる。

（２）北郷森林セラピー推進

林業に関する機関・団体はもちろんのこと、医療施設、農業、商工業、建設業などの組織の代表者で構成する「北郷町森林セラピー推進協議会（会長：福岡浩一（町林業研究グループ会長））」を立ち上げ、地域住民を中心に行政と一帯となった取り組みを進めている。また、この協議会に「森林医療部会」、「ツアー・宿泊部会」、「商品開発部会」、「セラピーＩＴ部会」、「環境保全部会」の５部会を設け、森林セラピー基地ならではの、かつ利用者のニーズに対応する多種多様なセラピーメニューづくりを構築していこうとしている。具体的には、医療機関との連携構築、セラピー料理の確立、ガイドの養成、旅行プランの作成であり、「医療機関との連携」は関係機関とのネットワークづくりや、温泉浴効果との組合せなどにより、将来的には「ヘルスツーリズムタウン」としての評価を得たいと考えている。

日	内　　容	場所
平成 20 年 4/7	「森林セラピー基地」認定	
4/～	森林セラピーに係る各社取材対応	
5/21～23	第 3 期森林セラピー基地認定証授与式、森林セラピー「全国ネットワーク会議」及び第 4 回全国サミット	東京都
5/～	森林セラピープロモーション DVD 作成に係る撮影	
7/5・6	観光 PR 支援	宮崎市
7/9	ノルディックウォーキング体験	
7/12・13	森林ガイド養成講座	
7/13	観光 PR 支援	鹿児島市
8/23	森林ガイド養成講座	
9/3・4	おもてなし講演会参加	
9/13	猪八重渓谷ウォーキングロード　チップ整備	
9/13・14	森林ガイド養成講座	

9/17	森林ヨーガ打合せ	宮崎市
9/18	森林セラピー料理研究会	
9/24	猪八重渓谷ウォーキングロード　チップ整備	
9/28	森林ガイド養成講座	
10/12	森林ヨーガ現地打合せ	
10/25	森林ガイド養成講座	
11/2	イベント「森林セラピーin 猪八重」	
11/6	福岡県等マスコミ関係ツアー対応	
11/19・20	森林セラピー料理研究会	
11/22・23	九州森林スポーツフェスタ in 篠栗	福岡県
11/25～27	森林セラピーマネージャー中央研修会	東京都
11/28	北海道行政視察対応	
12/4	森林セラピー基地グランドオープン打合せ	
12/13	森林ガイド養成講座	
12/～	森林セラピー基地グランドオープン打合せ	
平成 21 年 1/24・25	森林ガイド養成講座	
2/18・19	森林セラピー料理研究会	
2/28・3/1	森林セラピー基地グランドオープン記念イベント	
3/8・9	森林セラピーモニターツアー	

ガイド養成講座

セラピー料理研究会

⇒日南市北郷町の森林セラピー基地へつながる。
体験型観光が定着してきている。

（３）都井岬再興プロジェクト 都井御崎牧組合

◆外国語歓迎用看板設置事業（１基）

期 間：平成 20 年 12 月 3 日～平成 20 年 12 月 25 日

設置場所：御崎牧組合 駒止の門前

岬入口である駒止の門料金所前に「ようこそ都井岬へ」という内容で、日本語・英語・中国語・韓国語による看板を設置した。

◆都井御崎振興会

遊歩道案内板設置事業（２基）

期 間：平成 20 年 12 月 3 日～平成 20 年 12 月 25 日

設置場所：都井岬灯台下駐車場内・御崎神社駐車場内

過去、作られていた遊歩道が災害等により散策が困難な状況であったが、今回その遊歩道を整備し、２箇所の出入口に案内用看板を設置した。

◆秋田優・酒井哲哉

実施日：平成 20 年 11 月 11 日～平成 20 年 11 月 13 日

先進地視察研修事業（２名）。屋久島のパーソナルエコツアー「リバーカヤック」・「屋久杉天文の森」に参加。

⇒都井岬の観光支援に寄与。

（４）チョロ船建造プロジェクト

堀川チョロ船３号艇を建造した。チョロ船保存会のメンバーと連携し定期的に市民、観光客向けの体験乗船を行う。

チョロ船建造起工式　　H21,3,24

３．県南地域ネットワークの形成

（１）イベントネットワークプロジェクト（着地型旅行商品の開発・販売ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ）

魅力ある着地型観光のメニューを作るための枠組みづくりを多様な団体、観光業者で研究し、モニターツアーを実験的に行うとともに、由布院や日田のように先進的な地域づくり・観光地づくりに取組む地域との交流の中から、県南の新しい組織づくりを推進する。県南の体験型スポット、農家のリストづくりを行った。

回	日　時	場　所	内　容
	6/20（金） 13:00～14:00	道の駅なんごう	三役会 今年度の事業の進め方
1	7/17（木） 19:00～21:00	北郷フェニックス	今年度の事業の進め方 体験型農家リストアップ
2	8/12（火） 18:30～19:30	ホテルシーズン日南	先進地の取組　研究 由布院、小値賀町、小国町
3	9/3（水） 18:30～19:30	ホテル丸万	視察先の決定 日田市観光協会、佐伯市まるに水産
	10/6（月） ～7（火）	大分県日田市 佐伯市	先進地視察
4	10/21（火） 18:30～19:30	テクノセンター ２階会議室	先進地視察の報告会 モニターツアーの方法について
5	11/13（木） 18:30～19:30	ホテル丸万	モニターツアーの詳細検討
6	12/11（木） 10:00～14:00	テクノセンター ２階会議室	モニターツアーの詳細検討 じゃらん宿泊調査勉強会
7	1/28（水） 18:30～19:30	ホテルシーズン日南	モニターツアーの詳細検討
8	2/12（木） 18:00～19:30	テクノセンター	モニターツアーの詳細検討
	3/7（土） ～8（日）	宮崎県南２市２町	モニターツアー（１泊２日型） 宮崎県南在住３０名の男女
9	3/24（火） 16:00～17:00	農園ぴくにっく	モニターツアー反省会、報告会 次年度の取組に向けて意見交換

第１回会議

先進地視察（佐伯市・まるに水産）

・モニターツアー

ツアー名：春色の風に乗って、探しにいこうよ。県南の海と山

日時：平成２１年３月７日（土）、８日（日）　　料金：１万円／人

参加者：2 市 2 町以外の宮崎県内在住の男女３０名

3 月 7 日（土）

9:00	宮崎駅東口集合・出発
9：40～11：00	サンメッセ日南（日南市）
11：10～12：00	鵜戸神宮ガイド付き案内（日南市）
12：20～13：10	昼食　ホテルシーズン日南（日南市）
13：30～15：00	飫肥城周辺ガイド付き案内（日南市）
	道中、道の駅酒谷（日南市）で休憩・買い物
17：00～18：00	都井岬ガイド（串間市）
18：30～	交流会・宿泊　都井岬観光ホテル（串間市）

※北郷コース、南郷コースとも１日目の行程は同じです。

＜北郷コース＞

3 月 8 日（日）

9:00	都井岬観光ホテル出発
10：30～13：30	猪八重渓谷・森林セラピー体験（北郷町） ※昼食は森林セラピー弁当を用意します。
14：00～15：30	温泉・アンケート回答　ホテル北郷フェニックス（北郷町）
16:30	宮崎駅東口　解散

＜南郷コース＞

３月８日（日）

9:00	都井岬観光ホテル　出発
10：30～11：30	海中観光船「マリンビューワーなんごう」乗船（南郷町）
12：00～13：00	昼食　ホテル丸万（南郷町） 昼食後、港の駅めいつ（南郷町）で買い物
14：00～15：30	温泉・アンケート回答　ホテル北郷フェニックス（北郷町）
16:30	宮崎駅東口　解散

モニターツアー「春色の風に乗って、探しにいこうよ。県南の海と山」

⇒都井岬モニターツアーの提案。
「旧吉松家住宅」の活用を検討。

（２）やかんプロジェクト

①飫肥杉製縁台の設置、②おもてなしの普及

･油津地区で工業高校生が飫肥杉の縁台を地区に贈呈

日時：平成 20 年 6 月 23 日（月）

場所：油津みなと地区

参加者：日南工業高校 10 名（教職員含む）、地区住民 10 名、行政、商工会議所関係者 10 名

油津みなと地区での交流（6/23）

「プロジェクトＡ」

（３）楽市楽座プロジェクト（県南食の開発とフェアーの開催）

■魚（ぎょ）うどんの開発と普及

日南商工会議所、日南市、日南市漁協等の各種団体を中心に実行委員会を組織し、地域住民の意見や参画事業者等と連携しながら地どれのとび魚等を素材とした特産品「魚うどん」の商品開発を実施した。地元で試食アンケート調査を実施し、その結果をもとに試作品開発を行なった。

東京ビッグサイトで開催された展示会に出展し、試作品の展示やアンケート調査を実施した。

■実行委員会開催

◆第１回実行委員会

開催日時：平成 20 年 7 月 2 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

開催場所：日南商工会議所２階会議室

出席者：23 名

議題：①地域資源∞全国展開事業の概要説明

②日南市特産品開発・ブランド化事業について

③委員会規程について

④事業の今後の進め方について

以後、実行委員会を 7 回開催。

◆レシピ検討委員会

開催日時：平成 20 年 9 月 16 日（火）午後 2 時 30 分～3 時 30 分

開催場所：日南商工会議所

出席者：6 名

議題：①料理コンテスト出品作品について

②魚うどん料理のアレンジについて

◆日南旅館組合による魚うどん試食会
開催日時：平成 20 年 10 月 30 日(木) 午後 3 時～4 時 45 分
開催場所：ホテル丸万
出席者：作業部会より４名他旅館組合
内容：日南旅館組合より「魚うどん」鍋の研究会(５種類)

◆パンフレット撮影（2 回）
開催日時：平成 21 年 1 月 8 日、13 日
開催場所：日南市漁協、大堂津加工場、ホテルシーズン

◆「魚うどん」試食アンケート調査
8/20 実行委員会における「魚うどん」試食会
調査目的：県南の４業者「魚うどん」と県外 2 業者「魚そうめん」の製品を対象に試食会を実施し、強み、弱みを議論し、今後の試作品開発の参考とした。
調査件数：２０件

◆「魚うどん」の食品検査分析及び成分検査
「魚うどん」の食品検査については（財）宮崎県公衆衛生センター、成分分析については栄養士会日南支部長柳衛氏に依頼し、分析を行った。

⇒日南市内の魚うどん製造・提供店舗増加へつながる。

（４）食べ歩き事業

飫肥は年間２０万人の観光客が訪れるが、観光客の多くは城周辺の施設を見学し、１時間ほど滞在して、そそくさと他の観光地に向かう“素通り観光”に終わっている。したがって飫肥の商店街まで足をのばす観光客も少なく、商店街や地域の歴史ある建物や施設まで回遊する仕組みづくりが必要であった。

今回飫肥で行う「食べ歩き事業」は岐阜県郡上八幡で行われているもので、観光プランナー前田先生からご紹介いただいた。協力店の商品と交換できるクーポン券とセットになった地図を観光客に買ってもらい、食べながらまちあるきを楽しんでもらうものである。

飫肥にはお城周辺以外にも歴史的な建物や遺跡もあり、ゆっくりと飫肥を歩いてもらうことで魅力も倍増し、この事業がうまくいけば、滞在時間が長くなり、観光客が日南に落とすお金も増える期待がある。「食べ歩き事業」は４月２９日から試行が始まり８月から本格的に開始になる。

日　時	場所	内容	備　　考
9/16（火） 19:00～21:00	飫肥伝統芸能館	食べ歩きについての説明（前田先生)、実施方法と課題	小京都飫肥有志の会　６名
10/24（金） 19:00～21:00	飫肥伝統芸能館	賛同者の把握 食べ歩きマップの作成	小京都飫肥有志の会　７名
11/19（木） 19:00～21:00	飫肥伝統芸能館		７名
1/16（火） 19:00～21:00	飫肥伝統芸能館	視察について　郡上八幡	７名
1/24～25 19:00～21:00	岐阜県郡上八幡	食べ歩き視察　参加者７名	７名
2/4（水） 13:00～15:00	飫肥城周辺	郡上八幡観光協会 18 名と交流	30 名
3/12（木） 18:30～20:30	小村記念館	郡上八幡の取組　講演会	40 名
3/19（木） 18:30～20:30	飫肥伝統芸能館	食べ歩き・町歩き事業 参加店会議	20 名

寿太郎巻
（旧山本猪平家）

恋のやきもち
（まるき食堂）

食べ歩き会議
（伝統芸能館）

⇒日南市飫肥の食べあるき・町あるき事業へつながる。

（５）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

行政、観光協会、商工会議所、商工会による連携により、県南の観光情報をインターネットでＰＲする事業。県南観光ポータルサイト「いっちゃがネット」の内容充実に努め、2008 年 12 月のグランドオープンを目指す。イベントカレンダーやマップ、配色の調整など、利便性向上に努めた。

各地域から更新できるため、マニュアルと操作説明ＤＶＤを配布。他プロジェクトとも連携し、最新情報を掲載する。市町村合併や桜情報、各地域でのイベント情報なども随時掲載。地元写真家と連携し、デジタル写真展も掲載。

日本最大の登録者数を誇る「mixi」にもコミュニティを作成しＰＲした。

日　時	場　所	内　容	備　考
4/23（水）	テクノセンター	第９回会議 ・今後の運用について	10 名
5/22（木）	テクノセンター	第１０回会議 ・進捗状況の確認 ・カテゴリーの再検討 ・問い合わせへの対応について	9 名

7/17（木）	ﾎﾃﾙ北郷ﾌｪﾆｯｸｽ	イベントネットワークとの同時開催 ・連携するために	13 名
11/20（木）	テクノセンター	幹事会との同時開催 ・事業の進捗状況について ・今後の事業の取組について	18 名
2/3（火）	テクノセンター	第１３回会議 ・新日南市ＨＰの概要説明 ・オープン記念アンケート結果報告 ・情報掲載の現状確認 ・現在のアクセス状況 ・今後のサイト充実案 ・今後のｽｹｼﾞｭｰﾙについて	8 名

ポータルサイト会議

いっちゃがネット

・ホームページ作成勉強会

19 年度に引き続き、情報発信力を付けてもらうための連続講座を開催。
受講料：1 万円（全 6 回）。連続講座以外の講座は受講料無料。

日　時	場　所	内　容	備　考
4/16（水）	日南高等職業訓練校	第 10 回勉強会 ・今後の進め方について	5 名
4/18（金）	テクノセンター	デジカメ撮影講座 講師　日南カメラ店長　内山雅央氏	7 名
5/14（水）	日南高等職業訓練校	第 11 回勉強会 ・ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄを使ったＨＰ作成	8 名
5/25（日）	日南高等職業訓練校	XHTML＋CSS 研修 講師　（株）インタークロス	22 名
6/18（水）	テクノセンター	第 12 回勉強会成功事例に学ぶ、 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ販売ｾﾐﾅｰ 第 1 弾 講師　（有）ｽﾓｰｸ･ｴｰｽ　穴井浩児氏	28 名
8/3（日）	餃子のあんなん	第 13 回勉強会 ・商品等撮影会	5 名
8/5（火）	テクノセンター	第 14 回勉強会成功事例に学ぶ、 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ販売ｾﾐﾅｰ 第 2 弾 講師　（株）イージー　岸本栄司氏	35 名
9/17（水）	日南高等職業訓練校	第 15 回勉強会 ・ブログコンテスト表彰式等	6 名

（６）観光教育の継続

①僕ら観光隊（油津中学校 7 月 7 日京都市・新京極商店街。2 年生 84 名。3 年目）

②サーフィン教室（鵜戸中学校 5 月 15 日のオリエンテーションが初日。
６月中は総合学習の時間に開催（木曜日の午後）

⇒日南市鵜戸中学校の授業で継続中。

③シーカヤック教室（南郷中学校 5 月より）

鵜戸中学校　サーフィン教室

油津中学校　僕ら観光隊

【平成 20 年度総事業費　約 1,030 万円】

３年目（平成２１年度）

１.人材育成プロジェクト

（１）　振徳塾（第 3 期）

観光やまちづくりに関心のあるやる気のある１８名が参加。
多彩な講師陣やスキルアップにつながる企画を８回開催した。

■受講者

北郷フェニックスリゾート、北郷　音色香の季　合歓のはな、一般 2 名、一般社団法人　日南市観光協会 2 名、日南まちづくり（株）5 名、（財）飫肥城下町保存会 2 名、かんぽの宿日南、飫肥通産（株）トラベル、日南市役所、日南市北郷町総合支所 2 名、日南商工会議所

■カリキュラム

回	日　時	場　所	内　容
1	9/8（月） 19:00～21:00	テクノセンター	開講式 県南観光の再興に向けて 観光プランナー　前田　豪氏
2	10/23（金） 19:00～21:00	テクノセンター	絆で築く県南ネットワーク 石井　健一、岩下　英利
3	11/6（金） 19:00～21:00	テクノセンター	由布院のまちづくり人づくりを学ぶ 由布院温泉観光協会　冨永　希一
4	11/24～26	長崎、熊本視察	長崎さるきと阿蘇の着地型を学ぶ

5	12/11（金） 19:00～21:00	テクノセンター	絆を学ぶ ちんどんや花ふぶき　座長　宮田若菜
6	1/21（木） 19:00～21:00	テクノセンター	みちくさ編集長 福永　栄子
7	2/10（水） 19:00～21:00	テクノセンター	串間市文化財調査員 秋田　優
8	3/10（水） 19:00～21:00	テクノセンター	鹿児島たんけんの会　東川隆太郎、 前田豪

２．県南地域全域のシンボルづくり（拠点整備）

（１）多島海プロジェクト

シーカヤックのまちづくりを目指し、南郷町商工会を中心にプロジェクトを設立し、南郷中学校でのカヌー体験授業を始め、平成２１年度に開催するシーカヤックマラソン大会のための組織づくりを行った。

平成 20 年 11/26	南郷町商工会	シーカヤックマラソン実行委員会発足
平成 21 年 1/28	南郷町商工会	第 1 回シーカヤックマラソン実行委員会
2/26	南郷町商工会	第 2 回シーカヤックマラソン実行委員会
3/23	南郷町商工会	第 3 回シーカヤックマラソン実行委員会
5/14	南郷町商工会	第 4 回シーカヤックマラソン実行委員会
5/28	南郷町商工会	第 5 回シーカヤックマラソン実行委員会
6/ 6	道の駅なんごう	大会前夜祭
6/ 7	栄松ビーチ	なんごうシーカヤックマラソン

（２）北郷森林セラピー

期日	内　　容	申込相手	人　数	
			参加者数	ガイド数
5/17	いきものみつけツアー	宮崎ハマユウ会	29 人	3 人
5/25	韓国テレビ局による取材	みやざきｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ協会	6 人	1 人
6/6	森林セラピー基地を歩く（日帰り）	阪急交通社	45 人	7 人
7/4	うきは市つづら区による視察研修	うきは市	7 人	1 人
7/28	宮崎市内の個人	宮崎市	5 人	1 人
8/6	日之影町による視察研修	日之影町	23 人	4 人
8/7	さくらんぼの家による体験	市社協	23 人	3 人
9/1	宮崎 BTV による取材	宮崎 BTV	4 人	1 人
9/6	障害者による散策	ひまわり会	16 人	4 人
9/21	森林セラピー基地を歩く（日帰り）	阪急交通社	20 人	4 人
10/23	九州林研による視察研修	九州林研	30 人	6 人
10/24	猪八重の滝の散策	日南土木 OB 会	10 人	1 人
11/13	飛鳥クルーズでの猪八重散策	飛鳥Ⅱ	29 人	5 人
11/14	森林セラピーｉｎ猪八重	セラピー協	130 人	10 人
11/21	みやざきｸﾞﾘｰﾝ・ﾂｰﾘｽﾞﾑ交流会	宮崎県	30 人	6 人
12/19	ふるさとﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ体験講座	市社協	25 人	4 人
12/26	自主学習会による散策	南郷町職員	12 人	2 人
1/7	綾町の個人	綾町	5 人	1 人
2/16	ＭＲＴラジオによる取材	ＭＲＴ	2 人	1 人
2/28	いいものツアー	企画政策課	24 人	1 人
3/21	ヨガフェスタ	セラピー協	20 人	3 人
3/22	ヨガフェスタ	セラピー協	20 人	5 人
3/24	飛鳥クルーズでの猪八重散策	飛鳥Ⅱ	15 人	2 人
		※ｷｬﾝｾﾙ・中止は除く	468 人	67 人

（３）都井岬再興プロジェクト

事業報告

都井御崎神社駐車場整備工事

駐車場整備一式

ソテツ自生看板設置１基

看板撤去３基

期間：平成２２年　３月１２日～平成２２年　３月２９日

場所：串間市都井岬　御崎神社駐車場周辺

都井岬御崎神社駐車場が岩石等で駐車、通行が困難な状況であったため、岩石等を取除き、路面の補正を行った。

また、景観を阻害していると思われる看板や文字の見えなくなった看板の撤去を行い、それに代わる景観を損なわない看板の設置を行った。

３．県南地域ネットワークの形成

（１）イベントネットワークプロジェクト

過去２年、観光資源の魅力発見と外部評価を確認、共有するためにモニターツアーを開催した。

日帰り型と１泊２日型のモニターツアーを行い、新たな観光資源の発見と、観光資源、おもてなしの外部評価について現時点での宮崎県南の力を認識した。

県南観光ネットワーク事業の最終年度である平成２１年度は、地域が主体となって観光客を呼び込む着地型観光について、宮崎県南でも着地型観光に取り組めないかと研究、模索した。

宮崎県南の魅力を確認するワークショップを開催し、九州圏、特に福岡県の大学生の卒業旅行をメインターゲットにした着地型観光商品を企画することになった。大学生への聞き取り調査を行い、議論を重ね、「宮崎県南フリーガイド」を作製した。この県南フリーガイドは飫肥城下町の食べあるき・町あるき事業を核にし、県南各地の観光地、施設をパズルのように組み立てられるガイドにした。さらにグルメ、神社などのスピリチュアルスポット、体験メニューなども掲載し、内容を充実させた。さらにガイドのサイズにもこだわり、女性のバックにすっぽり入り、持ち歩きしやすいサイズに仕上げた。

新聞社、テレビ雑誌などのメディア、旅行会社、中小企業団体などを中心に福岡市でキャラバンセールスも行い、県南フリーガイドはもちろん、宮崎県南の観光を大いにＰＲした。また九州圏内の大学生協にダイレクトメール方式で県南フリーガイドを送付し、今後の宮崎県南観光の芽を九州圏内に広げることができた。

また宮崎県南観光ネットワーク推進協議会でも成果をあげ、地域間の連携をはかり、絆を広げてきたイベントネットワークプロジェクトは世代間の連携にも力を入れ、人材育成プロジェクトの観光人養成講座「振徳塾」の塾生とも交流した。特に長崎県長崎市、熊本県阿蘇市で行った合同視察研修では着地型観光の先進地でもある両市の視察研修の成果もさることながら、イベントネットワーク委員と振徳塾生の交流もはかることができ、今現在のリーダー世代と今後のリーダー世代の絆を深めるきっかけも作ることができた。

回	日時	会場	内容
0	5/19（火）	道の駅なんごう	平成２１年度　事務局体制について 今年度の事業について ① モニターツアーは行わない。 ② 次年度に繋げる事業を展開する。 ③ キーワードは「売（れ）る」、「商品化」
1	7/2（木）	ホテルシーズン日南	じゃらん観光地ランキング説明 ワークショップによる県南観光の洗い出し グルメサイト「食ナビ」について ＪＲ観光列車「海幸山幸」について
2	8/10（月）	北郷フェニックス	本年度の事業・ルールの確認 日南海岸伊勢えび大漁まつりについて ワークショップの結果報告・分析 先進地視察について
3	9/16（水）	ホテル丸万	着地型観光とは？ 今後の商品企画について 先進地視察について
4	10/15（木）	テクノセンター	先進地視察について 大学生聞き取り調査結果報告 着地型旅行商品企画造成
5	11/11（水）	テクノセンター	先進地視察について 着地型旅行商品企画造成
		長崎市 阿蘇市	振徳塾との合同先進地視察 長崎市：長崎国際観光コンベンション協会 　　長崎さるく幕末篇（竜馬さるく） 阿蘇市：阿蘇地域振興デザインセンター
6	12/8（火）	ホテルシーズン日南	着地型旅行商品企画造成 先進地視察報告会 ※振徳塾との合同開催
7	1/14（木）	テクノセンター	県南フリーガイドのセールスについて
	1/22（金）	テクノセンター	福岡キャラバン打ち合わせ会
	1/28（木） ～29（金）	福岡市	県南フリーガイド福岡キャラバン
8	3/18（木）	テクノセンター	県南フリーガイドの福岡キャラバン報告会 今年度の事業総括 次年度に向けて

福岡キャラバンの様子（2010, 1, 29）

（２）やかんプロジェクト

①飫肥地区食べ歩き・町歩き事業に工業高校生が飫肥杉の縁台を贈呈（１２台）

日　時：平成２１年１１月１６日（月）
場　所：飫肥商店会
参加者：日南工業高校２０名（教職員含む）、地区住民１０名
　　行政、商工会議所関係者１０名

② なんごう・やかんプロジェクト

日　時　平成２１年１２月７日　１３時３０分～１５時
場　所　南郷　安藤商店
参加者　夢見会（竹本、かいだ、矢野、他３人）
内　容　南郷でやかんプロジェクトをしたい。
　　やかんを半分に切って板付けにし軒先にぶらさげる。飫肥杉の縁台を置きもてなす。町歩きをする。実際に南郷駅から港まで歩き、再発見する。
日　時　平成２２年２月１０日　～
場　所　南郷地区
内　容　南郷地区の商店で店先に飫肥杉製のやかんを下げる。１０件が参加

③ 都井岬プロジェクト

日　時　平成２２年３月３０日　～
場　所　都井岬地区
内　容　ベンチ３脚設置

（３）楽市楽座プロジェクト

地産地消、循環経済の観点から日南の食材を使った料理“新ご当地グルメ”の開発を研究してきた。昨年度の魚うどんに続き今年は水揚げ高日本一の一本釣りカツオを使った新ご当地グルメの開発に取り組んだ。日南商工会議所内に設置したプロジェクトチームの研究の結果、ついに「日南一本釣りカツオ炙り重」が完成し、４月３０日発表会が行われ５月１日にデビューした。当事業は連係と競争を原則に９店舗の参加店により協議会を設立し協定を取り交わし、料理の質の向上と維持に努める。

完成した“日南一本釣りカツオ炙り重”は“じゃらん北海道”のヒロ中田氏のアドバイスのもと、リクルートじゃらんのバックアップを受けて、県内外に広くＰＲをしていき来南客の増加に結び付け交流人口の拡大を図る。

新ご当地グルメ開発

日　時	場所	内容	備　　考
9/29（火） 14:30～16:30	テクノセンター	新ご当地グルメ講演会 講師　ヒロ中田	120 名
10/16（金） ～18（日）	北海道北見市	新ご当地グルメ協議会視察	日南市中川 会議所村角
10/28（水） 14:30～16:00	テクノセンター	第１回開発プロジェクト委員会	10 名
11/5（木） 14:30～16:00	ホテルシーズン日南	第１回試食検討会	15 名
11/17（火） 14:30～16:00	まなびぴあ調理室	第２回試食検討会	15 名
12/8（火） 14:30～16:00	福祉センター調理室	第３回試食検討会	15 名

12/8（火） 14:30～16:00	福祉センター調理室	第２回開発プロジェクト委員会	10 名
12/16（水） 10:00～12:00	テクノセンター	第３回開発プロジェクト委員会	10 名
12/24（木） 14:30～16:00	ホテルシーズン日南	第４回試食検討会	3 名
1/12（火） 12:00～14:00	ホテルシーズン日南	第５回試食検討会	20 名
2/15（月） 12:00～14:00	ホテルシーズン日南	第４回開発プロジェクト委員会 第６回試食検討会	20 名
3/1（月） 14:00～16:00	まなびぴあ調理室	参加店説明会	10 名
3/8（月） 14:00～16:00	まなびぴあ調理室	最終試食会　参加９店舗決定	20 名
4/23（月） 14:00～16:00	まなびぴあ調理室	最終試食会チェック	20 名
4/30（金） 14:30～16:00	ホテルシーズン日南	日南一本釣りカツオ炙り重 発表会・調印式	50 名

新ご当地グルメ講演会

一本釣りカツオ炙り重研究会

（４）食べ歩き・町歩き事業

飫肥は年間２０万人の観光客が訪れるが、観光客の多くは城周辺の施設を見学し、１時間ほど滞在して、そそくさと他の観光地に向かう“素通り観光”に終わっている。したがって飫肥の商店街まで足をのばす観光客も少なく、商店街や地域の歴史ある建物や施設まで回遊する仕組みづくりが必要であった。

飫肥商店会は、町なかに観光客を呼び込むために、会員４１店舗が参加した「食べあるき・町あるき事業」を導入し、賑わいを取り戻しつつある。この事業は５枚の引換券が印刷されたマップを観光客が購入し、マップに掲載された参加店をめぐりながら欲しい商品と交換するもので、この事業を行うために、商店会だけでなく地域の団体・グループが連携し、飫肥のかくれた魅力を発信し、多くの観光客を地域に呼び込んでいる。４月の事業開始以来、順調に参加者が増え、今は商店会をマップ片手に散策する観光客の姿が多く見られるようになった。

県南観光ネットワークは食べ歩き・町歩き事業を飫肥地区に提案し、一緒に活動してきましたが、事務局の飫肥城下町保存会の頑張りはもちろんのこと、観光協会や多くのボランティアの強いサポートが支えになっている。この飫肥の事例は、商店街が輝きを取り戻すために、商店も地域が持つ資源のひとつと位置づけ、飫肥と

いう地域全体を活性化するために様々な団体がスクラム組んで取り組み成果をあげたもので、今後の地域と商店街・まちのあり方を示す良い事例である。

日　時	場所	内容	備考
5/11（月） 19:00～21:00	飫肥本町芸能館	アンケート結果、引き換え商品 取り扱い事務	17 名
7/16（木） 19:00～21:00	飫肥公民館	本格スタート参加希望店説明会	36 名
8/24（火） 19:00～21:00	小村記念館	本格スタート 第 1 回参加店会	40 名
9/10（木） 19:00～21:00	小村記念館	第 2 回参加店会 イベント、内容確認	38 名
10/3（土）		食べ歩き・町歩き本格スタート	
11/12（木） 19:00～21:00	小村記念館	販売状況について、アンケート結果 飫肥杉製ベンチ	38 名

南郷エリア

12/2（水） 10:00～11:00	南郷小学校	南郷トーチの会　矢野富子 南郷での町歩きの可能性	
12/7（月） 13:30～15:00	松浦商店	夢見会（6 名） やかんプロジェクトについて	
2/25（木） 13:30～15:00	甲斐田お茶店	夢見会（6 名） やかんプロジェクトについて	

串間エリア

12/2（水） 13:00～14:00	串間市今町、 仲町郡元地区	串間での町歩きの可能性	前田豪、事務局
3/10（水） 14:00～16:00	串間市郡元地区	ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟで町歩き 10 名参加。 西南戦争、戊申戦争の遺跡	講師　津野洋吉、 東川隆太郎

串間市郡元地区ワークショップ

（５）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

・県南の観光情報をインターネットでＰＲする事業。
・県南観光ポータルサイト「いっちゃがネット」　http://www.icchaga.net/
・２００８年１２月サイトのグランドオープン。
・行政、観光協会、商工会議所、商工会による連携。
・動画による観光ＰＲにも力を入れる。

・他プロジェクトとも連携し、最新情報を掲載する。
・新ご当地グルメ、飫肥食べ歩き、各地域でのイベント情報なども随時掲載。
・地元写真家と連携し、デジタル写真展も掲載。
・携帯版ページでのお店の絞り込み検索など、利便性向上に努めた。

日　時	場　所	内　容	備考
8/5（水）	テクノセンター	第１４回会議 ・イメージキャラクターの愛称候補の絞込み、情報掲載の現状確認等について	7 名
12/15（水）	テクノセンター	第１５回会議 ・民間業者による、いっちゃがネットとの連携に関する提案 ・収益事業案 ・今後のサイト充実案について	9 名

・「いっちゃがネット」のイメージキャラクターの愛称募集
　宮崎県南観光ポータルサイト「いっちゃがネット」をより多くの方に知って頂くため、イメージキャラクターを決定し、そのキャラクターの愛称を全国に募集した。

■応募期間：平成 21 年 5 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日
■応募方法：インターネット、ハガキ、ＦＡＸ
■募集媒体：月刊公募ガイド、ホームページ等
■応募総数：2,181 通
プロジェクト委員による 1 次選考後、幹事会（2009/8/17）にて最終選考が行われ、「みなみくん」に決定。提案者の白木さん（静岡県静岡市在住）に、副賞として特産品（1 万円分）を郵送により贈呈。

・「いっちゃがネット」ＰＲのための自動販売機設置
宮崎県南観光ポータルサイト「いっちゃがネット」をより多くの方に知って頂くため、PR 広告入りの自動販売機を設置していただける施設・団体・事業所・個人を 8 月より募集した。この自動販売機による売上の 2%が当協議会に入金されるため、今後設置台数を増やすことで自主財源確保にもつながる。

⇒自主財源（自販機収入、バナー広告）の確保。

【平成 21 年度総事業費　約 939 万円】

リゾート基金の事業年度終了に伴い、平成２２年度より各団体から負担金を徴収することに。

４年目（平成２２年度）

・全国商工会議所輝き観光振興大賞の特別賞受賞
日本商工会議所が主催する「全国商工会議所輝き観光振興大賞」の「観光立『地域』特別賞」に日南商工会議所が選ばれた。
受賞理由は、０５年に行政機関や串間商工会議所と北郷町商工会、南郷町商工会と県南観光ネットワーク推進協議会を設立。インターネットポータルサイト「いっちゃがネット」を運営し県南地区の観光情報を全国に発信している。このほか「飫肥の食

べ歩き・町歩き」の事業立ち上げや新ご当地グルメ「日南一本釣りカツオ炙り重」の開発等まちづくりと一体となった活動が評価された。日南商工会議所が代表して受賞しているが、県南観光ネットワークの過去６年間の地道な取り組みが評価されたものである。

１.各プロジェクト

（１） 振徳塾（第４期）

２２年度はテーマを「地域が元気になる仕組みづくり」とし、各地で行われている地域の特性を活かした仕組みづくりを学ぶだけでなく、県南での試みの案を各自で考え、プランにした。２２名が参加受講した。

■受講生内訳：

汐元酒店、農園ぴくにっく、山元酒店、一般、かんぽの宿日南、合同会社えこわ、（財）飫肥城下町保存会３名、日南まちづくり（株）２名、日南市北郷町総合支所、日南市役所、（社）日南市観光協会、（財）北郷町温泉観光協会８名

■カリキュラム

回	日　時	場　所	内　容
1	10/26（火） 19:00～21:00	テクノセンター	開講式 「都城　ぼんぱくの仕掛け」 都城まちづくり（株）　佐土原　太志氏
2	11/24（火） 19:00～21:00	テクノセンター	「長崎さるくの魅力を語る」 (社)長崎国際観光コンベンション協会 さるく事業課　森下　浩昭氏
3	12/21（火） 9:30～15:30	都井岬	「都井岬の魅力の仕組みづくり」 串間市御崎馬研究員　秋田　優氏
4	1/19（火） 19:00～21:00	テクノセンター	「元気を出そう県南地域」 百年の計を立てて、第一歩を踏み出そう！！観光プランナー　前田　豪氏
5	3/3（木） 19:00～21:00	テクノセンター	ＤＶＤ鑑賞 「人口３００人　ボーナスが出る集落 やねだん」
6	3/28（木） 19:00～21:00	テクノセンター	閉講式　地域が元気になる仕組みづくり レポートまとめ

振徳塾～長崎さるくを学ぶ～

都井岬での野生馬ガイド

（２）イベントネットワークプロジェクト

Ⅰ．会議開催　　１２回

Ⅱ．事業報告

①口蹄疫緊急応援事業「ＪＲで行く！おもてなし日南の旅」

宮崎県観光コンベンション協会の補助事業

平成２２年９月１日～１２月２９日

ＪＲを利用した旅行者に 1,000 円の旅行補助を行う。　送客実績 131 名

②九州電力（株）とのタイアップ

１０月、１１月限定。　九州電力（株）様へのお得な旅行商品

宿泊は伊勢海老プラン、観光施設はお得なサービス付き

宮日新聞で記事掲載。

③広域連携

都城などの県西地区、鹿児島県大隅地域との観光広域連携を模索した。

平成２２年１１月２２日　第１回を都城市で開催

平成２３年１月２６日、２７日　　第２回を日南市で開催。

④視察研修

振徳塾との合同視察　「九州新幹線開通と新しい観光の誘客性を探る」

平成２３年３月１６日、１７日　鹿児島市かごしまﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ推進室

串間市　志布志湾イルカランド　オープン前視察

口蹄疫復興に係る会議の様子

振徳塾との合同視察

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

広域観光ＨＰ「いっちゃがネット」の機能追加・内容充実と、日南社交業組合との連携、いっちゃがネット PR 自販機の設置拡大、日南一本釣りカツオ炙り重サイトの開設、通販サイト「いっちゃがモール」の１０月プレオープンなど、様々な活動を行った。

国内でも登録者がかなり増えている Twitter や Facebook も活用しながら情報発信にも力を入れ、アクセスは毎日約５００～６００件。いっちゃがネットＰＲ自販機を飫肥城観光駐車場近くに設置が決定し、来年度以降の収益として期待される。

◎地域ポータルサイト運営プロジェクト会議

日　時	場　所	内　容	備考
9/29（水）	テクノセンター	・ネット通販サイト「いっちゃがモール」による委託販売（10 月 1 日プレオープン） ・いっちゃがネット PR 自動販売機について ・サイト充実案	10 名

◎日南社交業組合との連携

日　時	場　所	内　容	備考
8/4（水）	ぷらっと （油津商店街内）	いっちゃがネットの店舗情報の充実について連携を相談。１６軒を内容充実した。	20 名

（４）食べ歩き・町あるき発掘事業

①調査視察　2 月 24 日～25 日　小京都飫肥の会が八女、日田のまちづくり、空き家修復再利用を視察。７人が参加。

②体験型　３月４日串間での観光列車「海幸・山幸」満喫ツアー　（串間駅～都井岬～おにつか農園～旧吉松家～串間駅）５４名参加

③体験型　地域づくり団体研修会　（２月５日～６日）福島川の自然遊び、本城の農園体験。　崎田港の新発見　夕日鑑賞　１１４人参加。
串間の代表的な観光地である都井岬や幸島といった既存の観光地以外の地域資源を発掘。

（５）おもてなし日本一事業「やかんプロジェクト」

南郷町の夢見会（商工会女性会有志）・・・会員９名で平成２２年４月よりスタート。観光客のために、お茶のふるまい、トイレ提供や店先にベンチ・椅子を設置して休憩してもらう。道案内や観光案内も。会員は店先に飫肥杉製のやかんの形をした看板を下げている。

（６）より広域な視点での集客

九州新幹線が全面開通した。都城を玄関口にして県南に観光客を呼び込む仕掛けづくりが急がれる。県南ネットワークでは、都城市を窓口にして昨年２２年１１月「県南・県西地区・鹿児島県大隅地域観光交流会」を発足させた。日南、串間、都城、小林、志布志、曽於市、三股、高原の７市２町が参加し県境を越えた広域連携を図っていく。

回	日　時	場　所	内　容
1	4/14（水） 14:00～15:00	都城市役所	新ご当地グルメの共同開発について　５名
2	8/12（月） 14:00～15:00	都城市役所	県南、県西交流会の立ち上げ 新ご当地グルメの共同開発について　５名
3	11/22（月） 18:00～20:00	都城市　中山荘	第１回県南、県西、鹿児島大隅地域観光交流会。　１００名参加。

4	1/26（水） ～27（木）	日南市 ホテルシーズン日南、 飫肥食べ歩き 都井岬野生馬ガイド	第２回県南、県西、鹿児島大隅地域観光交流会 ８０名参加

（７）広報宣伝

①メディアセールス
◆ジャカランダまつり鹿児島キャラバン
・ジャカランダまつりＰＲ
・日南一本釣りカツオ炙り重ＰＲ

◆ＮＨＫ福岡「ぐるっと８県九州沖縄」出演
・旬グルメ「初ガツオ」

②ラジオ出演
◆宮崎サンシャインエフエム（１２月）
・日南、串間の年末年始お出かけ情報

③雑誌等掲載
◆フォレストフォレスト創刊
※日南初のフリーペーパー

◆みちくさ９月号

◆観光みやざき（８・３月号）、じゅぴあ

◆宮日きゅんと

他、「日経ビジネス」や「財界九州」でも炙り重やイベントネット、広域連携構想など取材していただき、雑誌掲載をしていただいた。

【平成 22 年度総事業費　約 297 万円】

５年目（平成２３年度）

日南一本釣りカツオ炙り重と都城焼き肉三昧炭火定食は平成２３年１０月にファイヤー同盟を締結した。食をキーワードに二つの市が連携し、互いの地域に集客をはかることと県内外に互いの魅力をアピールすることで宮崎県全体への波及効果を狙った。

串間においては、市木地区で閉鎖されていたドライブインが NPO により再開され、都井岬の拠点として岬の駅も人気を集めている。また、平成２３年７月１０日いるかランドがオープンし一気に志布志、串間エリアの注目度が高まっている。

県内でも観光素材に恵まれている県南にまた強力な観光スポットが誕生した

日南では飫肥の食べ歩き・町歩きが依然、好調で、北郷の森林セラピー、南郷の“道の駅なんごう”や“港の駅めいつ”などともに人気を保っている。

１.各プロジェクト

（１）振徳塾（第５期）

２３年度はテーマを「県南のニューウエーブたち」とし、県南で実際に地域おこしに活動している人をゲストにむかえ、県南での可能性を考えた。１７人が参加受講した。

■受講生内訳：

【日南市】

ギャラリーこだま、日南市観光協会２名、（財）北郷町温泉観光協会２名、日南市２名（崎田恭平氏（現 日南市長）含む)、合同会社　えこわ、宮崎県庁　医療事務課、南いちご農園、（株）おび印刷、財団法人　飫肥城下町保存会

【串間市】

ひむかドリームプロジェクト、ひなたぼっこ、くしま商人道２名、「岬の駅」都井岬

■カリキュラム

回	日　時	場　所	内　容
1	9/29（金） 19:00～21:00	テクノセンター	開講式 「食と連携で地域活性化　その仕組みづくり」 講師　日南商工会議所　黒田泰裕氏
2	10/21（金） 19:00～21:00	テクノセンター	「次世代のｿｰｼｬﾙﾋﾞｼﾞﾈｽについて」 講師　NPO 法人 Rainbow Tree　代表 久志　尚太郎氏

3	11/22（火） 19:00～21:00	テクノセンター	「地域づくりと地方の自立」 講師　宮崎県医療事務課　崎田恭平氏
4	12/9（金） 19:00～21:00	テクノセンター 赤兵衛	互いの活動報告 交流会
5	12/12（木） 19:00～21:00	テクノセンター	売り込むよりもファンを創れ！ 夢ひむかドリームプロジェクト 島中　星輝氏
6	1/26（木） 19:00～21:00	テクノセンター	（有）レジェンド　Hadashi 小椋　祥司氏
7	2012/1/27 ～29	大分湯布院、日田	観光協会のプラットホームとしての 取組とメディア対策
8	2/27（月） 19:00～21:00	テクノセンター	しゃくなげの森に生きる （有）しゃくなげの森　代表 池辺　美紀氏
9	3/22（木） 19:00～21:00	テクノセンター	閉講式 振徳塾をふりかえって

※１月１９日に串間市で開催された講演会「先進地に学ぶ！グリーン・ブルーツーリズム農家・漁師民泊の取り組みについて」は、振徳塾で視察した湯布院の富永義一氏を講師に招き実現した。

（２）イベントネットワークプロジェクト

１．会議開催　　１０回

日時	会場	議題
平成 23 年 4/27	ホテルジェイズ日南リゾート	平成２２年度事業報告 新規委員紹介 平成２３年度事業計画 ※県南観光幹事会との合同開催
6/2	道の駅なんごう	平成２３年度イベントネット事業計画策定 月間イベントカレンダーについて
7/14	テクノセンター	関西エージェント招へい事業について 宮崎県南　月間イベントカレンダーについて 県西地域との広域観光連携について ジャカランダまつり報告 韓国での宮崎セールス活動報告 広島メディア商談会報告
8/18	道の駅なんごう	日南市合同観光キャラバンについて 観光振興セミナー２０１１報告 月間イベントカレンダーについて 油津港まつりバスツアー報告 全国商工会議所観光振興大会について
9/15	ホテル丸万	日南市合同観光キャラバン報告 アジアインバウンド研修会の開催について ココロクルギフトについて（提案） 口蹄疫ファンド事業について 広島カープ日南キャンプ５０周年について

10/27	サンチェリー北郷	アジアインバウンド研修会の開催について 広島カープ日南キャンプ５０周年について 口蹄疫ファンド事業について 視察研修について 宮崎県おもてなしマイスター研修会について ファイヤーご当地グルメ同盟について シーカヤックマラソン大会について
11/17	テクノセンター	アジアインバウンド研修会の開催について 広島福岡ＴＶ局メディアセールスについて 宮崎県おもてなしマイスター研修会報告
12/15	テクノセンター	広島福岡ＴＶ局メディアセールス報告 アジアインバウンド研修会報告 韓国語講座（入門編）の開催について 広島カープ日南キャンプ５０周年について 新年度の取り組みについて
平成 24 年 1/20	ホテルシーズン日南	韓国語講座（入門編）報告 新年度の取り組みについて
3/29	テクノセンター	今年度の事業総括について 新年度の取り組みについて ツールドにちなんくしまへの協力について

２．事業報告

①県南カレンダーの制作（8 月～3 月）

②広域観光連携事業

●10 月 25 日　　ファイヤーご当地グルメ同盟締結

●10 月 26 日～　２大ファイヤーご当地グルメ同盟スタンプラリー

※広域観光・交流のモデルケース構築

③インバウンド対策

●11 月 24 日　　アジアインバウンド研修会（日南・串間より 50 名参加）

講師：金鐘珉　氏　（株）東光海外企画室長

※観光コンベンション協会より現状報告兼ねる

●1 月～3 月　　韓国語講座（入門編）全 6 回（日南・串間より 24 名参加）

講師：川越利明　氏　合同会社えこわ代表

④キャラバンセールス

●8 月 29 日・30 日　日南市合同観光キャラバンセールス

日南市、イベントネット、日南一本釣りカツオ炙り重、伊勢えび大漁まつりより 18 名

宮崎県央、宮崎県北、鹿児島薩摩、鹿児島大隅、熊本へ５班編成

道の駅、テレビ局、新聞など訪問。

●12 月 5 日・6 日　イベントネットキャラバンセールス（視察研修兼ねる）

イベントネット委員 11 名参加（県福岡事務所より 3 名アテンド）

広島、福岡 2 班で 3 班編成

ﾃﾚﾋﾞ局・新聞社・雑誌社、JR 九州本社訪問。JR 博多ｼﾃｨ日南屋視察。

宮崎県南観光ＰＲ用ＤＶＤ制作・頒布

●1 月 21 日・23 日　広島メディアキャラバンセールス

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

広域観光ＨＰ「いっちゃがネット」の内容充実、いっちゃがネット PR 自販機の設置拡大、通販サイト「いっちゃがモール」の正式オープンなど、様々な活動を行った。国内でも登録者がかなり増えている Facebook 上に関連ページを開設し、Twitter も活用しながら情報発信に力を入れ、アクセスも毎日約 400 件ある。

契約者がますます増えているスマートフォン向けの観光 PR を目的に、宮崎県が推進する観光ポータルサイト「旬ナビ」との連携を目指して情報交換し、基本合意を得た。来年度以降の本格的な連携が期待される。

日　時	場　所	内　容
2/21（火）	テクノセンター	・県南地区観光関連ＨＰの状況 ・収益状況報告 ・位置情報を使ったスマートフォン向け 情報配信サービス「ふらっと案内」 ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸﾓﾊﾞｲﾙ(株) ・「みやざき観光情報　旬ナビ」との連携の検討

⇒Facebook ページ開設で、リアルタイムの情報発信が可能に。

（４）広報宣伝

①九州新幹線開業　関西エリアを対象に熊本県、鹿児島県、宮崎県等が合同で掲載する広告に協賛
　・るるぶ×読売新聞　関西版（タブロイド版）　　１０万部折り込み
　・ＪＴＢ西日本各支店　　１万部配布
　・ノジュール４月号
②連休前の県南ＰＲ「春の県南を遊びつくそう」
　宮崎サンシャインエフエム　特別番組、ＣＭ　２０本
③みちくさ８月号広告掲載　日南～串間～志布志
④じゅぴあ　秋号　新ご当地グルメ
⑤るるぶＦＲＥＥ１６号広告　日南～串間絶景ドライブ
⑥連休前の県南ＰＲ「秋が一杯の県南へ行こう」
　宮崎サンシャインエフエム　特別番組、ＣＭ　２０本
⑦日南フリーペーパー
⑧みちくさ９月号

【平成 23 年度総事業費　約 297 万円】

６年目（平成２４年度）

宮崎県南地域の広域観光振興を目的に始まった県南観光ネットワーク推進事業も６年目を迎え、当事業で芽を吹かせた飫肥城下町食べ歩き町歩きや日南一本釣りカツオ炙り重はともに好評を博し、強力な観光資源として確立されつつある。

人材育成においても県南地域で進行している各プロジェクトにおいて振徳塾の卒業生や、イベントネットワークプロジェクトのメンバーが核となって各事業を展開するなど、一定の成果をあげてきている。

串間市でも昨年オープンしたイルカランド、幸島アドベンチャーツアーを手掛けるレインボーツリーが好調で、都井岬だけではない多面的な売り込み・集客が生まれている。

北郷の森林セラピーではノルディックウォーキングが、南郷では日本一の群生林のジャカランダやシーカヤック体験がそれぞれ好調で新しい県南の魅力により一層の磨きがかかってきた。

１.各プロジェクト

（１）人材育成プロジェクト

（イ）振徳塾（第６期）

第６期にあたる２４年度は「次世代を担う地域のリーダーづくり」をテーマに掲げ、月１回のペースで前年度の振徳塾５期生（ＳＪ５）の有志による塾運営を行った。

具体的には自主勉強会を開催し、ＳＪ５の中からみやざき県民協働支援センターの島中星輝氏を塾頭とし、担当月の企画リーダーを決め企画リーダーが責任をもって運営を行い事務局はその後方支援にまわった。それぞれの月で担当者が講師の提案を行い、講師と交渉・当日の司会、講座後の報告書作成を担当した。前年度の塾生が主体的に集まり、塾の事務局を務めるのは初めての取り組みである。さらに塾内の意識共有や次回塾の講師案内、情報交換として Facebook のグループ機能を利用するなど若者らしいコミュニケーションの取り方も特徴的だった。

今年度は５期生１１名、６期生３４名、合わせて４５名が受講した。講座にとどまらず、塾生・講師同士の交流も広く行われた。

■受講生内訳

（6 期生）：

【日南市】青山建設設計（事）、一般 3 名、上田整骨院、アロマセラピーサロン　ぷらす、(財)宮崎県南地域新地場産業創出センター、日南市物産振興協会、日南市役所、井上酒造株式会社、フェニックスリゾート株式会社、（有）海洋レジャー企画、宮崎県南那珂農林振興局 2 名、宮崎銀行油津支店、Coffee&Lunch　クローバー、ホテル丸万、国土交通省日南国道維持出張所、日南商工会議所、日南市北郷町総合支所、NPO 法人ごんはる 5 名

【串間市】川北製麺所、赤池渓谷彩りプロジェクト　夢咲村 2 名、串間市役所 2 名、桜ケ丘塾、ドルチェ&カフェ　木の実、岬の駅都井岬、幸蔵酒造

（5 期生・ＳＪ５）：

【日南市】ギャラリーこだま、みやざき県民協働支援センター、日南市役所 2 名（現 日南市長含む）、合同会社えこわ、南いちご農園、日南商工会議所 3 名

【串間市】ひなたぼっこ、歌人

■カリキュラム

・ＳＪ５自主勉強会

日時	場所	内容
7/6(金) 19:00～21:00	串間市保健福祉センター	串間市役所商工観光スポーツランド推進課 山本　宣博　課長補佐 さまざまな事業の取組・運営について
7/30(月) 19:00～21:00	テクノセンター	宮崎県庁職員　長尾　拓氏 Ｍｆｎｅｔの取組について 振徳塾第６期の運営について協議

・第６期カリキュラム

回	日時	場所	内容
1	9/21(金) 19:00～21:00	テクノセンター	「あなたの夢は必ず実現します！ 想いを形にするコーチング講座」 講師　Happy Smile Create　長友まさ美　代表 リーダー　元宮崎県庁職員　崎田恭平
2	10/2(火) 19:00～21:00	テクノセンター	「宮崎文化本舗に聞いてみよう！ アートとまちと人のこと」 講師　NPO 宮崎文化本舗　石田達也　代表理事 リーダー　ギャラリーこだま　小玉幸太郎
3	11/16(金) 19:00～21:00	テクノセンター	「野良 ism　一流デザイナーが ホントに伝えたかったこと 講師　NPO 野良！　加藤　潤一 代表 リーダー　一般（歌人）　渡邊円
4	12/7(金) 19:00～21:00	テクノセンター	「「地格」を育むデザイン」 講師　LOCAL-DESIGNER;　カワノ　チカ氏 リーダー　合同会社えこわ　川越利明
5	12/11(火) ～13(木)	長野県小布施町	先進地事例視察研修 小布施ッション リーダー　日南商工会議所　末永里美
6	1/7(月) 19:00～21:00	テクノセンター	「はじめてみよう　地元応援クラウドファンディング FAAVO 講師　ＦＡＡＶＯ　　齋藤隆太氏 リーダー　ひなたぼっこ　神村歩
7	2/23(土) 19:00～21:00	テクノセンター	「巳年なので、脱皮！」 講師　フリーパーソナリティ 木村　つづく氏、濱田　詩朗氏 リーダー　南いちご農園　南浩二
8	3/19(火) 19:00～21:00	テクノセンター	「セルフブランディングの方法 明日から自分を売るためのﾒｿｯﾄﾞ」 講師　都城工業高等専門学校　吉井千周　講師 リーダー　みやざき県民協働支援センター 島中　星輝

（ロ）その他人材育成

振徳塾の他にも毎年支援を続けている油津中学校のふるさと観光教育「僕ら観光隊」、近年インバウンド対策として語学整備の必要性が唱えられていることを受け昨年に続き、韓国語講座を日南市観光協会と共催で開講した。その他人材育成に必要な会議・研修セミナー等に出席した。

■油津中学校「僕ら観光隊」
７月４日(水)～７月５日(木)　京都府京都市　新京極商店街
事前学習で日南串間の観光について学んだ成果をうちわにして観光客に配布した。

■韓国語講座
５月１０日(木)～１２月２７日(木)　毎月第１・３木曜　全１６回　２２名受講
講師　合同会社えこわ　川越　利明　代表（日南市生涯学習講座講師）

■主な会議・研修
９月１日(土)～２日(日)　九州沖縄地域づくり会議 in かごしま

９月５日(水)～６日(木)　九州観光振興セミナー
９月２２日(土)～２月１６日(土)　太陽の国地域づくりリーダー養成塾　全３回

（２）イベントネットワークプロジェクト

県南のホテル、道の駅、観光施設等関係者で構成する「イベントネットワークプロジェクト委員会」の活動も６年目を迎えた。イベントネットワークのプロジェクトメンバーが現在、日南一本釣りカツオ炙り重や伊勢えび大漁まつり、飫肥城下町食べ歩きの中心メンバーになるなど活動で得た地域間ネットワークは確実に強くなっている。

また、新しい委員に串間市のイルカランドやＮＰＯレインボーツリーを入れるなど新しい拠点・人材をネットワークに入れ、イベントネットの原点でもあり、命題でもある着地型旅行商品企画としてモニターツアーを開催。一方で積極的に県外キャラバン活動を行い日南串間への誘客を促した。

・会議

回	日時	会場	内容
1	5/9(水) 16:00～17:00	テクノセンター	新年度の体制について 新年度の事業計画について ※幹事会と合同開催
2	6/21(木) 11:00～15:00	イルカランド	年間事業計画行程表作成 春の日南市観光キャラバン報告 観光体験「イルカランド視察」
3	7/18(水) 16:00～18:00	ホテルシーズン日南	年間事業計画行程表作成 モニターツアープログラム策定
4	8/17(金) 15:00～17:00	日南市役所	モニターツアープログラム策定 視察研修について
5	8/30(木) 15:30～17:30	テクノセンター	モニターツアー行程確認
6	10/4(木) 17:00～18:00	ホテル丸万	モニターツアー最終確認
7	11/13(火) 17:00～18:00	テクノセンター	モニターツアー結果報告 １１月以降の事業計画について スポーツツーリズムについて
8	1/28(月) 17:00～18:00	ホテルシーズン日南	次年度の取組について 春の観光キャラバンについて スポーツキャンプについて 食の広域観光モデルについて
9	3/14(木) 17:00～18:00	テクノセンター	春の観光キャラバンについて

・モニターツアー「秋の県南満喫モニターツアー」(宿泊型モニターツアー)

イベントネットワークプロジェクト委員会で企画立案し、募集販売はＪＲ九州旅行宮崎支店の旅行商品として催行した。

ＪＲ九州の観光特急「海幸山幸」号を使い、県南の魅力を満喫するプログラムを組んだ。モニターツアー終了後、プログラム満足度・値段評価のためのアンケート調査を行った。

■海幸コース１９名参加　１０月２７日（土）～２８日（日）
海幸山幸乗車　→　日南一本釣りカツオ炙り重昼食　→　イルカランド　→
南郷プリンスホテル宿泊　→　串間ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰﾂｱｰ＆串間ご当地グルメ昼食　→
道の駅なんごう買い物　→　シーカヤック体験

■山幸コース１６名参加　１０月２６日（金）～２７日（土）
鵜戸神宮ガイド　→　日南一本釣りカツオ炙り重昼食　→　北郷森林セラピー体験＆ノルディックウォーキング　→　ホテルジェイズ日南リゾート宿泊　→
坂元棚田見学　→　道の駅酒谷そば打ち体験昼食　→　飫肥城下町食べ歩き町歩き体験　→　海幸山幸乗車

・視察研修・意見交換会他
イベントネットワークの視察研修は先進地事例視察の研修目的から、実利を求める営業活動へと目的がシフトしている。今期は近年需要が高まり大学生に人気の「スポーツツーリズム（スポーツ合宿＋観光）」という過ごし方の提案を行うための事業提案・意見交換を兼ねて福岡へ行った。

■旅行エージェントとの意見交換会
１１月１９日(月)　スポーツツーリズム（合宿誘致）構想について
ヤングリゾート(株)福岡支店　３名
日南市商工観光課・イベントネットワーク委員会事務局対応

■春の観光キャラバン福岡
３月２１日（木）～２２日（金）　福岡のメディア・旅行エージェント
※ヤングリゾート（株）福岡支店との意見交換会も同日開催。

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）
観光情報ポータルサイトである「いっちゃがネット」の継続更新とともに近年主流になっているスマホを活用した Facebook などのＳＮＳの活用、ウェブ環境の整備等を行った。

■講習会「みんなのビジネスオンラインセミナー」
５月１９日（土）　テクノセンター　６３名参加
講師；(株）ＫＤＤＩウェブコミュニケーションズ　駒井健生　マネージャー
みんなのビジネスオンラインのサービスのベースとなっているのは、ＫＤＤＩウェブコミュニケーションズが提供しているホームページ作成サービス「Ｊｉｍｄｏ」。みんなのビジネスオンラインとして提供するにあたっては、テンプレートを作り直し、自動的に Google Analytics に対応する機能などを追加している。
初心者向けを強く打ち出したため、IT セミナーを初めて受講した方も多く、皆、熱心に受講していた。

■講習会「みやビズセミナーin 日南　～Facebook のビジネス活用＆交流会～
８月７日（火）　ホテルジェイズ日南リゾート　６５名参加
講師；(株）ウェブサイト　柳本明子　代表取締役
主に宮崎市で開催されている「みやビズセミナー」を初めて宮崎日日新聞社の協

力で日南市で開催。Facebook の利用者増加に伴い、いち早く県南でもビジネス活用できるようにとセミナーを開催した。

■第１８回地域ポータルサイト運営プロジェクト会議
　３月１９日（火）　テクノセンター　１３名参加
　講師；(株）ウェブサイト　柳本明子　代表取締役
　「行政や観光とＳＮＳの向き合い方」をテーマに川南町などの先進事例、Facebook 広告などのツール事例を紹介し、ＳＮＳについて学んだ。会議後早速日南市の観光キャラクター「にちなんぢゃ様」の Facebook ページが完成し情報発信に努めている。
　また、平成２０年１２月にオープンした「いっちゃがネット」の情報量が膨大になり、システムも古くなっていることから新しい形での観光情報配信をする形を委員会で検討することを確認した。
　（参考）
いっちゃがネット Facebook　http://www.facebook.com/icchaga
にちなんぢゃ様 Facebook　http://www.facebook.com/nichinandyasama

（４）食べ歩き町歩き発掘プロジェクト
　宮崎県南地域で初めて開催される事業、将来性が見込める事業に対しての支援等を行った。

■小京都「飫肥」有志の会　日田・竹田視察への一部補助　　５/７～８。
飫肥城下町食べ歩き町歩き事業の担い手でもある同会への視察補助を行った。

■第２回都井岬短歌大会への協賛支援　　１/２７（日）　岬の駅都井岬
振徳塾卒業生を中心に若手で進める短歌大会について都井岬の新たな楽しみ方のツールとして将来可能性が高いと見込み支援を行った。

■Ｒ４４８博覧会への協賛支援　　３/１６～１７
串間市で行われた小規模の体験交流型イベントを集めたＲ４４８博覧会への支援。特に串間の若手が中心となりイベント企画をしているため今後の人材育成・地域間ネットワーク構築へのキーマンとしての期待が高まる。

■（株）ぐるなびとの新規事業について意見交換会開催　　２/２８（木）
（株）ぐるなびが進めている新規事業「ブライダルデー」事業について、かつての新婚旅行のメッカである日南海岸を軸に今後の事業化の可能性について意見交換を行った。

■まるごと自然博物館アドベンチャーツアーへの協賛支援　　３/２０（水・祝）
宮崎県地域づくりネットワーク協議会の主催する串間市の幸島アドベンチャーツアーと都井岬ガイドへの日帰り体験に協賛した。

（５）広域観光振興・宣伝プロジェクト
①県外キャラバンセールス活動
　県外誘客を目指す宮崎県南地域にとってキャラバンセールス活動は欠かせない活

動である。一市・一事業所だけでなく、広域・団体間連携を行うことで魅力の創造、話題の提供を余すことなくＰＲした。また県北から大分県への高速道路整備が進むことをうけ初めて大分県向けのキャラバンセールスを行った。

■ジャカランダまつり２０１２熊本・福岡キャラバン　５/１４（月）～１５（火）
熊本；ＦＭ熊本、テレビ熊本、熊本シティＦＭ、熊本日日新聞社、ＲＫＫラジオ熊本朝日放送
福岡；福岡事務所、九州放送、エフエム福岡、ＦＢＳ福岡放送、テレビ西日本

■ジャカランダまつり２０１２鹿児島キャラバン　　５/１８（金）
ＦＭ鹿児島、南日本放送、南日本新聞、鹿児島読売テレビ、鹿児島放送、鹿児島テレビ

■夏の観光キャラバン大分・熊本　６/１１（月）～１２（火）　※大分県向けは初
大分：大分合同新聞、大分放送、大分朝日放送、テレビ大分、道の駅おおの、道の駅あさじ、道の駅原尻の滝、道の駅みえ、道の駅きよかわ、道の駅宇目、道の駅北川はゆま、道の駅日向、道の駅とうごう
熊本：ＦＭ熊本、テレビ熊本、熊本日日新聞、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、熊本シティＦＭ、道の駅うき、道の駅竜北、道の駅坂本、道の駅子守唄の里五木、道の駅錦、道の駅ゆーぱるのじり、道の駅高岡

■秋の観光キャラバン鹿児島　　９/１０（月）～１１（火）
南日本出版㈱、南日本放送、南日本新聞社、鹿児島読売テレビ、鹿児島放送、道の駅桜島、道の駅たるみず、道の駅すえよし、道の駅たからべ、高千穂牧場、キッチンガーデン夢見が丘、道の駅都城

■第１８回全国都道府県対抗男子駅伝大会応援・広島駅観光ＰＲキャンペーン
１月１８日（金）～２１日（月）
メディア訪問：中国新聞社
広島駅観光ＰＲキャンペーン；宮崎県大阪事務所と合同開催。
男子駅伝大会応援・ＰＲ；宮崎県福岡事務所・観光ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ協会と合同開催。

②メディア掲載等
よかとこぃ創刊号、じゅぴあ初夏号、財界九州、宮崎日日新聞　海幸山幸３周年記念広告

③広域観光振興等
■ツール・ド・にちなんくしま２０１２への協賛支援
自転車で日南海岸を走り、日南串間の美味しいもの、観光情報が発信される第１回大会への支援を行った。５月２７日（日）

■食を通した観光振興
新･ご当地グルメ高鍋ロールキャベツ丼試食会・広域観光意見交換会
６月１１日（月）　高鍋商工会議所

食による観光まちづくり推進協議会日南総会
１０月１３日（土）～１４日（日）

【平成 24 年度総事業費　約 297 万円】

７年目（平成２５年度）

宮崎県南地域の広域観光振興を目的に始まった県南観光ネットワーク推進事業も７年目を迎え、当事業で芽を吹かせた飫肥城下町食べ歩き町歩きや日南一本釣りカツオ炙り重はともに好評を博し、強力な観光資源として確立されつつある。

人材育成においても県南地域で進行している各プロジェクトにおいて振徳塾の卒業生や、イベントネットワークプロジェクトのメンバーが核となって各事業を展開させ一定の成果をあげてきている。

１.各プロジェクト

（１）人材育成プロジェクト

（イ）振徳塾（第７期）

第７期にあたる２５年度は「はじめの一歩」をテーマに掲げ、月１回のペースで前年度の振徳塾６期生（ＳＪ６）の有志による塾運営を行った。

具体的には昨年に引き続き（株）ＢＲＩＮＧの島中星輝氏を塾頭とし、担当月の企画リーダーを決め企画リーダーが責任をもって運営を行い事務局はその後方支援にまわった。それぞれの月で担当者が講師の提案を行い、講師と交渉・当日の司会、講座後の報告書作成を担当した。前年度の塾生が主体的に集まり、塾の事務局を務めるのは２年目で塾運営は定着しつつある。さらに塾内の意識共有や次回塾の講師案内、情報交換として Facebook のグループ機能を利用するなど若者らしいコミュニケーションの取り方も特徴的だった。

今年度は７期生２３名、卒業生（５・６期生）２１名、合わせて４４名が受講した。講座にとどまらず、塾生・講師同士の交流も広く行われた。

■受講生内訳

(7 期生)：

大手門歯科クリニック、門川モータース、きゅうり農家、クボタ環境サービス(株)日南事業所、地頭鶏ランド日南、NPO 法人　Rainbow Tree、一般 7 名、なんごうオーシャンネットワーク、ニチワ、かずき農園、NPO 法人ごんはる、BRING (株)、日南市立酒谷中学校、宮崎県庁、日南市商工観光課　マーケティング専門官、串間市役所２名

(6 期生・ＳＪ６)：

青山建築事務所、一般３名、上田整骨院、アロマセラピーサロン　ぷらす、フェニックスリゾート株式会社、ホテル丸万、日南国道維持出張所、幸蔵酒造株式会社、日南市役所、日南商工会議所、串間市役所

(5 期生・ＳＪ５)：

BRING (株)【塾頭】、ひなたぼっこ、ギャラリー＆カフェ　ギャラリーこだま、南いちご農園、日南市役所、日南商工会議所【事務局】３名

■カリキュラム

回	日時	講師
第１回 開講式	９/１０（火） 19:00～21:00	Happy Smile Create　　長友　まさ美　代表 テーマ「夢を実現するコーチング講座」

第２回	１０/９（水） 19:00～21:00	（有）ユニバーサルフィールド　高木智史　代表 テーマ「動き出すために必要な一歩」
第３回	１１/２３（土） 19:00～21:00	都城まちづくり（株）　　佐土原　太志　氏 テーマ「自分の住む街で、夢を持って暮らすこと」
第４回	１２/１１（水） 19:00～21:00	花ふぶき一座　宮田　若奈　座長 テーマ「幸せの花を咲かせます」
第５回	１/２７（月） 18:30～21:30	（有）一平　村岡　浩司　代表取締役 テーマ「地域を動かすリーダーへの条件」 ※講演+塾生によるパネルディスカッション形式 パネラー　桜井求氏(NPO Rainbow Tree) 近藤克明氏(地頭鶏ランド日南) 田鹿倫基氏(日南市ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ専門官) 古谷一紀氏(Ostrich Hajime)
第６回	２/２１（金） 19:00～21:00	やっちみろかい酒谷　日高　茂信　会長 テーマ「足元学」
第７回 閉講式	３/１７(月) 19:00～21:00	カテナ(株)代表取締役　宮田　理恵　氏 Bio バルオーナー　藤田　伊織　氏 テーマ「Bio バルの創り方　女性目線で展開、外食産業で地域活性化！」
視察研修	１１/２９（金） ３０（土）	熊本県上天草市・熊本市 上天草市観光おもてなし課のチーム作り くまもとまち咲き案内人（産業観光視察）

（ロ）振徳塾プロジェクト

卒業生５・６期生の有志で「振徳塾プロジェクト」を結成し、２チームが地域貢献を目的とした、予算ゼロの自主イベントを企画実施した。プレゼン大会や報告会は広く公開し、振徳塾でインプットした知識をアウトプットする機会を設けるなど新しい取組も行われた。

チーム	イベント	内容
A	呑語!(ノンカタ!) Re で始まる北郷物語	平成２５年９月２８日(土)～２９日(日)開催 北郷を舞台に振徳「宿」を開催。講師に農園ぴくにっくの古谷夫妻をお招きし講話。森林セラピー体験も行った。
B	大島遊子(ｵｵｼﾏﾕｳｺ)	平成２５年８月１１日(日)開催 南郷大島を舞台に観光クルージングや、大島ウォーキング、自然体験を中心とした家族イベントを行った。

（ハ）その他人材育成

振徳塾の他にも熊本県上天草市で(株)リクルートのチーム力研修を受け、主体性を持った地域づくりをされ、多くの成果をあげている観光おもてなし課職員を講師に招いておもてなし研修会を行った。その他人材育成に必要な会議・研修セミナー等に出席した。

■おもてなし研修会　平成２６年３月１１日開催（参加者１９名）
講演テーマ「地域とともに変革を起こすチームの創り方」
ワークショップ「宮崎県南未来みんなごと会議」
なお、講演前後で日南・串間の観光地、食を体験。

■主な会議・研修
８月７日(水)～８日(木)　九州観光振興セミナー
３月８日(土)～３月９日(日)　食による観光まちづくり推進協議会うるま総会

（2）イベントネットワークプロジェクト

イベントネットワークのプロジェクトメンバーが現在、日南一本釣りカツオ炙り重や伊勢えび大漁まつり、飫肥城下町食べ歩きの中心メンバーになるなど活動で得た地域間ネットワークは確実に強くなっている。新しいメンバーに加え、宮崎県からコンベンション協会、ＪＲ、宮崎交通にもオブザーバー参加を頂き、観光のプロが求めていること、トレンドをとらえたうえで事業展開を行うことができた。

着地型旅行商品企画として福岡の女性、リタイアリッチを対象にしたモニターツアーを開催。さらに県南全体のおもてなし力向上をはかる研修会も開催した。

■イベントネットワーク委員名簿

	役職	氏名	事業所名
	委員長	石井　健一	ホテルジェイズ日南リゾート
	委員	郡司　均	飫肥城下町保存会
	委員	辻　貴光	串間市観光協会
	委員	秋田　優	串間市商工観光スポーツランド推進課
	委員	野々下　充	酒谷村おこし（株）　（道の駅酒谷）
	委員	小玉　益士	日南海岸南郷プリンスホテル
	委員	斉藤　竜馬	日南市観光協会
	委員	佐橋　達矢	日南市商工観光課
	委員	横山　正	ハートピアなんごう　（「道の駅」なんごう）
	委員	外山　徹	ホテルシーズン日南
	委員	松尾　浩治	NPO 法人なんごうオーシャンネットワーク
	委員	谷村　勝徳	港の駅めいつ
新	委員	桜井　求	NPO 法人　RainbowTree
新	委員	南　浩二	南いちご農園
新	委員	柳谷　聖一	都井岬ビジターセンター
新	委員	濱中　伸太	日南市スポーツ推進課
	委員	落合　兼久	日南商工会議所
	委員	黒田　泰裕	日南商工会議所
	事務局長	村角　知幸	日南商工会議所
	事務局	末永　里美	日南商工会議所

■会議開催

回	日時	会場	内容
	4/19(金) 10:30～11:30	テクノセンター	福岡モニターツアー担当者協議
	6/25(火) 17:00～18:00	大乃屋	福岡モニターツアー結果報告

1	7/3(水) 17:00～19:00	ホテルジェイズ日南リゾート	委員紹介 事業計画案について
2	8/16(金) 17:00～18:00	テクノセンター	事業計画カレンダー策定 おもてなし研修会について 視察研修について
3	9/17(火) 16:00～18:00	ホテル丸万	おもてなし研修会報告 地域観光資源の創出・活用セミナー報告 自分たちのマチの光を見つめなおすワークショップ 視察研修について
4	10/22(火) 17:00～19:00	テクノセンター	自分たちのマチの光を見つめなおすワークショップ結果報告 観光体験プログラム商品造成 視察研修について
5	11/21(木) 17:30～18:30	テクノセンター	視察研修について 観光体験プログラム商品造成
視察	11/29(金) ～30(土)	熊本県上天草市 熊本県熊本市	上天草市観光おもてなし課のチーム作り くまもとまち咲き案内人（産業観光視察）
6	12/12(木) 17:00～18:30	うなぎ料理大清	視察研修報告 観光体験プログラム商品造成
7	1/16(木) 15:00～18:30	ホテル丸万	２６年度事業計画意見交換 観光体験プログラム商品造成
8	2/20(木) 16:00～17:30	テクノセンター	おもてなし研修会について ２６年度事業計画意見交換 春の旅行商品造成について 業者プレゼン
9	3/20(木) 17:00～19:00	ホテルジェイズ日南リゾート	春の旅行商品造成結果報告 おもてなし研修会報告 ２５年度事業総括 ２６年度事業計画意見交換

（イ）モニターツアー（宿泊型モニターツアー）

対象を明確に絞ったモニターツアーを２本企画し、実施した。

■福岡女性モニターツアー「南国日南・串間を満喫モニターツアー」

福岡の女性向けに発行しているフリーペーパー「アヴァンティ」と組んで福岡の女性を対象としたモニターツアーを実施した。

平成２５年６月１日(土)～２日(日)　２１名参加

１泊４食　参加費１９，５００円

行程　串間活〆ぶりプリ丼ぶり→　都井岬ガイド→　あじさいロード→　道の駅酒谷→　ホテルジェイズ日南リゾート泊→　飫肥食べ歩き→　ジャカランダガイド→　日南一本釣りカツオ炙り重→　鵜戸神宮

■日南海岸憧れのプリンセスラインツアー

リタイアリッチ（平日に時間的・金銭的余裕がある世代層）を対象にツアーを企画。実施については地元の大清旅行事業部と組んで行った。プログラムについては新しい観光要素を取り入れたものにした。

平成２６年３月１４日(金)～１５日(土)　４名参加

１泊４食　参加費１組８８，０００円

行程　鵜戸神宮→　駒宮神社→　京屋酒造蔵見学→　日南一本釣りカツオ炙り重→　飫肥城下町ガイド・食べ歩き→　南いちご園→　合歓のはな泊→　都井岬ガイド→　ホテル丸万昼食→　港の駅めいつ→　こざえん→　南郷駅（海幸山幸）

（ロ）おもてなし研修会

観光客をもてなす際にどこか一か所でも嫌な思いをすると旅行自体が嫌な思い出になってしまう。県南全体でおもてなし力を向上し、全体で観光客満足度を上げるおもてなしを学ぶ研修会を開催した。

平成２５年８月２８日開催（参加者４０名）

講演テーマ「観光地から感幸地へ」

講師　旅館北郷　音色香の季節　合歓のはな支配人　細元啓一郎様

（ハ）視察研修・意見交換会他

■視察研修（振徳塾合同視察）

主体的なチームの創り方研修、産業観光視察を目的に振徳塾との合同で視察研修を行った。

平成２５年１１月２９日(金)～３０日(土)　（参加者１２名）

視察先　熊本県上天草市観光おもてなし課　「地域と共に変革を起こすチームの創り方」、熊本県熊本市　「くまもとまち咲き案内人」体験

■意見交換会

平成 25 年 8 月 7 日(水)　宮崎県福岡事務所　観光動向、素材について意見交換
アヴァンティ(株)　モニターツアー御礼
ヤングリゾート(株)福岡支店　スポーツ合宿動向

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

「いっちゃがネット」の継続更新とともに近年主流になっているスマホを活用した Facebook などのＳＮＳの活用、ウェブ環境の整備等を行った。６月には内容を精査し、ダウンサイジングしてリニューアルを行った。また、３月には機能拡充として宿泊検索窓を設置した。

ＳＮＳの活用では Facebook キャンペーンを２回行い、それぞれのページの魅力向上、情報発信力の強化をはかった。

■委員

日南市商工観光課、日南市観光協会、日南市総務課秘書広報係、串間市商工観光スポーツランド推進課、串間市総合政策課情報政策係、日南市北郷町総合支所産業経済課、串間商工会議所、北郷町商工会、南郷町商工会、日南商工会議所

■会議開催

回	日時	場所	内容
1	6/3(月) 17:00～18:30	テクノセンター	「いっちゃがネット」の改善アンケート結果、サイトのリニューアルについて、ＦＢ合同キャンペーン、情報交換 アドバイス　(株)ウェブサイト柳本氏

2	9/10(火) 14:00～15:30	テクノセンター	FB 合同キャンペーン結果報告、 今後の方向性と運営方法について、 いっちゃがネット更新方法説明
3	1/17(金) 16:30～18:00	テクノセンター	いっちゃがネットの運営規約の決定について、FB 合同キャンペーン第２弾について、Facebook ページ活用研修、情報交換

■リニューアル・機能拡充
６月　１　リニューアル（情報精査、システム変更　XOOPS → Movable Type）
３月１０　機能拡充　宿泊予約窓設置
※事務局で作業したため、費用は掛かっていない。

■Facebook キャンペーン
「いいね！」を押した人には投稿内容が表示される Facebook は「いいね！」を多く集めるほど高い広報効果を得られる。プレゼントを付けキャンペーンを展開した。広報予算はプレゼント分のみ。キャンペーン自体は無料システムを活用した。
①第１弾　日南一本釣りカツオ炙り重　6/1～6/16　いいね！増 400　伸び率 189%
日南商工会議所　6/8～6/23　いいね！増 383　伸び率 86%
いっちゃがネット　6/15～6/30　いいね！増 1,117　伸び率 458%

②第２弾　串間商工会議所　2/3～2/10　いいね！増 263　伸び率 148%
にちなんぢゃ様　2/10～2/17　いいね！増 1,444　伸び率 242%
串間市役所　2/17～2/24　いいね！増 1,437　伸び率 274%
日南市役所　2/24～3/3　いいね！増 1,335　伸び率 136%
いっちゃがネット　3/3～3/10　いいね！増 151　伸び率 12%

⇒県南地区の各 Facbeook ページでの情報発信へつながる。
このプロジェクトがきっかけで日南市役所 Facebook ページ開設を支援（平成 25 年 6 月 1 開設）、今に至る。
宿泊予約、いっちゃがネットのスマートフォン対応。

（４）食べ歩き町歩き発掘プロジェクト

宮崎県南地域で初めて開催される事業、将来性が見込める事業に対しての支援等を行った。

■着地型旅行セミナー　　平成２５年９月４開催

講師謝金一部負担　講師　（株）ＪＴＢ総合研究所　河野まゆ子氏

■みやざき県南はなめぐりロードマップ

県南の花にスポットを当て、観光地と食を絡めたロードマップを作成した。今回は初夏のジャカランダ、都井岬のあじさい、野草を紹介。東九州自動車道の開通を狙い、県西、県北、熊本、鹿児島、大分の道の駅を中心に頒布した。

（５）広域観光振興・宣伝プロジェクト

（イ）県外キャラバンセールス活動

県外誘客を目指す宮崎県南地域にとってキャラバンセールス活動は欠かせない活動である。一市・一事業所だけでなく、広域・団体間連携を行うことで魅力の創造、話題の提供を余すことなくＰＲした。

■秋の観光キャラバン鹿児島・熊本

８月２９（木）～３０（金）

旅行代理店（中小規模）・バス会社・フリーペーパー

（ロ）メディア掲載

２５年度は串間活〆ぶりプリ丼ぶりのデビュー年であったため、ぶり丼とカツオ炙り重をセットにしたＰＲを行った。

・よかとこぃ春号･･･鹿児島県大隅・志布志、宮崎県南・県西向け
・るるぶＦＲＥＥ宮崎夏秋号･･･宮崎県への来客・宿泊客向け（着地情報発信）
・タウンみやざき８月号･･･宮崎県内向け
・みやざきご当地グルメ･･･宮崎県内をはじめ福岡・大阪・東京向け

⇒「日南一本釣りカツオ炙り重」のノウハウも活用。

（ハ）広域観光振興等

■ジャカランダまつり（宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業誘客対策分野事業補助金）一部支援

口蹄疫ファンド事業を活用したジャカランダまつりの新規事業に対し一部補助を行った。

①海幸山幸号で行くジャカランダとカツオ炙り重の旅

ＪＲ海幸山幸のリニューアル運行第一弾として、ジャカランダとカツオ炙り重をセットにした旅行商品を催行。

平成２５年６月２２日（土）・２３日（日）（参加者４３名）

宮崎駅→　（海幸山幸）→　油津駅→　日南一本釣りカツオ炙り重→　ジャカランダ→　道の駅なんごう→　南郷駅→　（海幸山幸）→　宮崎駅

⇒日南市南郷町のジャカランダまつりへつながる。
大手のツアーも組まれるようになった。

②にちなんマンゴーフェスタ
　ジャカランダまつりでマンゴーを購入された方向けに特産品等が当たる抽選会を実施。日南市がマンゴー栽培のパイオニアであることを周知する目的で開催。
応募総数１３３名。
平成２５年６月１７日（月）～６月３０日（日）

■食を通した観光振興
　カツオ炙り重ＰＲ特別大使として認定した東京の「九州料理たもいやんせ渋谷店」での観光パンフレット設置や宮崎県東京事務所での意見交換を行った。
　平成２５年１２月９日(月)～１０日(火)

【平成 25 年度総事業費　約 257 万円】

８年目（平成２６年度）

　宮崎県南地域の広域観光振興を目的に始まった県南観光ネットワーク推進事業も本格的な事業開始から８年目を迎え、当事業で芽を吹かせた飫肥城下町食べ歩き町歩きや日南一本釣りカツオ炙り重はともに好評を博し、強力な観光資源として確立されつつある。
　人材育成においても県南地域で進行している各プロジェクトにおいて振徳塾の卒業生や、イベントネットワークプロジェクトのメンバーが核となって各事業を展開させ、一定の成果をあげてきている。また、ＳＮＳやインターネットを活かした新しい事業展開にも取り組んだ。

１.各プロジェクト
（１）人材育成プロジェクト
（イ）振徳塾（第８期）
　当事者意識の高い若い人材を中心にネットワーク化し、県内外との観光交流をもつなど観光振興・まちづくりに資する真の人材育成を目指した第８期振徳塾は前回に続き、振徳塾卒業生が中心となり自主運営を行う等ここにきて塾の本来の目的で人材育成が結実しつつある。第８期でもその機運は成熟され、「はじめの一歩」というテーマのもと、今期も多彩な講師陣のもとでの塾を開講した。
　第８期生１８名、ＳＪＰ１１名（７期卒業生・企画リーダー）　　合計２９名
　第１期生からの総計１６７名（１期平均２０．８名）
　新　オリエンテーションの開催（場つくり）
　　串間市での開催、一部公開制（一般に向けて振徳塾のＰＲを兼ねる）
　　卒業生は自由参加制
　　※いずれの意見も第７期生アンケート結果を反映したもの。

・受講生内訳
(8 期生)：
ゆうあい薬局、(株) 油津応援団２名、㈱ニチワ、一般２名、日南市雇用創出プロジェクト会議３名、植松商事株式会社、ギャラリーこだま、おび中央病院、BRING 株式会社、よしあき畜産、日南市観光協会、ティーネットプロ、チャイルドハウスさくらんぼ

（7 期生・ＳＪＰ７）：
クボタ環境サービス（株）　日南事業所、NPO 法人　Rainbow Tree、日南市商工観光課　マーケティング専門官、なんごうオーシャンネットワーク、一般、Ostrich HAJIME、宮崎県庁、BRING（株）、日南市立酒谷中学校、串間市役所２名

【塾頭】BRING（株）、【事務局】日南商工会議所２名

・カリキュラム

回数	時	場所	講師・テーマ
0	9/25(木) 19:00～21:00	テクノセンター	サンワード・ラボ（株）　長友まさ美代表 「一歩を踏み出すだけで世界が変わる」
1 ★	10/10(金) 19:00～21:00	串間吉松邸	鹿児島県三島村役場　大岩根尚氏 「南極で裸になった男が役場職員になったワケ」
2 ★	11/22(土) 15:00～17:00	串間保健福祉センター	（株）yao 九州　服部学代表 （株）くしまアオイファーム　池田誠代表 （株）南九州プロジェクト　谷村智樹代表 「私のモチベーションの保ち方 ～宮崎野菜の魅力を発信する３人によるパネルディスカッション～」
視察	12/5(金)～ 12/6(土)	延岡市・美郷町	延岡市　ノベスタ体験 ひでじビール　永野社長講演 美郷町　渡川ＯＮＥ講演
3	12/9(火) 19:00～21:00	テクノセンター ABURATSU COFFEE	８期生によるこれまでの振り返り 振徳塾卒業生を交えた大忘年会
4 ★	1/22(木) 19:00～21:00	油津赤レンガ館	（株）アラタナ　土屋有執行役員 「はじめの一歩～これからの働き方～」
5 ★	2/16(月) 19:00～21:00	テクノセンター	延岡マリンサービス　高橋勝栄代表 「観光資源活用とそれを取り巻く人々 その中で得られたもの」
6	3/6(金) 19:00～21:00	油津赤レンガ館	ＮＰＯまちづくりギフト　斎藤潤一代表 「地域資源を活かした起業のすすめ」

⇒延岡とのつながりから、「日南一本釣りカツオ炙り重」が東九州風土フード連盟に加入。
中学生版振徳塾「振徳塾Ｊｒ．」開講（～H27）。
卒業生が飫肥城下まつりでの竹灯篭展示を実施、好評を得て、創業につながった。

（ロ）その他人材育成
・県南工業開発地域推進協議会主催　地域プロデューサー養成講座への支援
・観光振興セミナー２０１４（観光キャラバン含む）
・全国商工会議所観光振興担当キックオフミーティング（東京）

（２）イベントネットワークプロジェクト委員会

県南のホテル・道の駅・観光施設等観光関係者で組織する「イベントネットワークプロジェクト委員会」は、新しい人材を入れながらよりコンパクトに動ける小プロジェクトチームを作りテーマごとに取り組んだ。

新（イ）ロードマップ部会

旅行会社やメディアから要望の多い具体的なルート提案や都井岬や飫肥など各観光地の所要時間などをまとめたルートマップの作成「いっちゃがドライブマップ（春・初夏版）」を行った。

◎いっちゃがドライブマップ概要

春から初夏の県南の情報をまとめたもの
メインは都井岬春駒とジャカランダ。
拠点表を新設し、各観光地の位置関係と所要時間をまとめた。
企画・印刷はコンペ方式（２社提案）
７，５００部印刷
頒布先は宮崎、大分、鹿児島、熊本の道の駅を中心。

新（ロ）観光マッチング部会

日南市では産業を観光資源にした「日南の幸開き」、串間では「南国時間」など体験メニューをまとめたプログラムが好評である。観光ネットワーク事業では人に光をあてた新しい観光、新しい体験をプログラム化し、帰り客の増加や滞在時間の延長に繋がるための意見交換を行った。２７年度以降、延岡市の観光体験プログラム「ノベスタ」への視察等本格的な活動を行っていく。

■イベントネットワーク委員名簿　新：新規委員　○：異動交代

	役職	氏名	事業所名	部会
新	委員長	本田　清大	大清観光旅行センター	両方
	委員	郡司　均	飫肥城下町保存会	ロードマップ
	委員	辻　貴光	串間市観光協会	ロードマップ
新	委員	秋田　優	串間市商工観光スポーツランド推進課	観光マッチ
○	委員	武田　育也	串間市商工観光スポーツランド推進課	ロードマップ
新	委員	田中　友太	恋ヶ浦自然学校	観光マッチ
	委員	落合　兼久	日南商工会議所	両方
	委員	黒田　泰裕	日南商工会議所	両方
○	委員	岩切　翼	日南海岸南郷プリンスホテル	ロードマップ
	委員	山下　悠子	日南市観光協会	両方

○	委員	井上　雄太	日南市商工観光課	ロードマップ
新	委員	島中　星輝	BRING（株）	観光マッチ
○	委員	上田　貞則	ホテルシーズン日南	ロードマップ
	委員	石井　健一	ホテルジェイズ日南リゾート	ロードマップ
新	委員	谷口　義人	Matau マリンサービス	観光マッチ
	委員	古澤　家光	道の駅酒谷	ロードマップ
○	委員	山下　蓮	「道の駅」なんごう	ロードマップ
	委員	南　浩二	南いちご農園	観光マッチ
	事務局長	村角　知幸	日南商工会議所	両方
	事務局	末永　里美	日南商工会議所	両方
	オブザーバ	渡辺　公二	九州旅客鉄道（株）宮崎駅　副駅長	
	オブザーバ	甲斐　徹郎	宮交ホールディングス（株）　グループ営業部長	
	オブザーバ	工藤　柳多	（公財）みやざき観光コンベンション協会観光推進局長	

■会議開催

回	時	場所	内容
1	8/26(火) 16:00～17:30	テクノセンター	委員会体制の承認・委員長選出 平成２６年度事業計画について 観光振興セミナー報告 視察研修の提案
2	10/8(水) 17:00～18:20	うなぎ料理大清	新委員紹介、所属部会の発表、 勉強会の提案、意見交換
3	11/13(木) 15:00～16:30	テクノセンター	第１回ロードマップ部会 マップ内容に関するワークショップ 作業行程表の作成
4	12/19(金) 13:30～15:30	テクノセンター	第２回ロードマップ部会 ロードマップの企画選定コンペ マップ内容に関するワークショップ 延岡市との連携について
5	1/14(水) 15:00～17:00	テクノセンター	第３回ロードマップ部会 マップ内容に関するワークショップ 平成２７年度県南トピックスについて
6	1/30(金) 19:00～20:00	テクノセンター	第１回観光マッチング部会　委員紹介 南市・串間市の観光体験に関する現状共有 活動方針等意見交換
7	2/12(木) 15:00～17:00	テクノセンター	第４回ロードマップ部会 いっちゃがドライブマップについて 平成２７年度事業計画に関する意見交換
8	3/10(火) 15:00～16:00	テクノセンター	第５回ロードマップ部会 いっちゃがドライブマップの利活用について 平成２７年度事業計画に関する意見交換

（ハ）視察研修

１０月２１日～２３日　全国商工会議所観光振興大会　に合わせて視察研修を行った。大分県別府市を中心に、大分県の各観光地の取組、視察を行った。（５名参加）

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

宮崎県南唯一の観光情報ポータルサイトである「いっちゃがネット」の継続更新とともに Facebook を活用して情報発信に努めた。また、日南市・串間市の広報紙への AR（拡張現実）技術の導入事例や、Youtube を活用した動画広報の取組などの情報共有を行い、情報発信力のアップを図った。

１１月には、日南市の田鹿マーケティング専門官と TRIP（東京都）と連携し、県南地区の体験型観光ネット販売特設サイト「TRIP」の県南版ページを開設した。

■委員

日南市商工観光課 2 名、日南市観光協会 2 名、日南市総務課秘書広報係 3 名、串間市商工観光スポーツランド推進課 1 名、串間市総合政策課情報政策係 2 名、串間市観光協会 1 名、串間商工会議所 2 名、北郷町商工会 1 名、南郷町商工会 1 名、日南商工会議所 4 名

■会議開催

回	時	場所	内容
1	平成 26 年 5/27（火） 16:30～18:30	テクノセンター	◎いっちゃがネットの概要共有 ◎Facebook ページ合同キャンペーン結果共有 ◎基調講演『地方からの効果的な情報発信』 講師：日南市ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ専門官　田鹿倫基 氏 ◎今後の運用について ◎情報交換 ・日南市の動画広報紹介
2	平成 27 年 1/27（火） 17:30～19:00	テクノセンター	◎講演『地域のネタを世に出す方法』 講師：南市ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ専門官　田鹿倫基 氏 ◎観光体験販売サイト「TRIP」県南ページ説明 https://trip-u.com/officials/miyazaki_south ◎情報交換 ・日南市の状況（Youtube 活用、HP のリニューアル等） ・にちなん大好き PV チャンネル「日南市役所 好きぃ～部」 ・日南市の取組（広報にちなんへの AR の活用） ・串間市の状況（観光情報発信への AR の活用） ◎宮崎県南観光ルートマップ紹介

■リニューアル・機能拡充

１１月１日　体験型観光プログラム販売サイト「TRIP」の宮崎県南版ページを開設。
https://trip-u.com/officials/miyazaki_south

（４）食べ歩き町歩き発掘プロジェクト

宮崎県南地域で初めて開催される事業、将来性が見込める事業に対しての支援等を行った。

新■大島イベントにこだわりたい委員会への支援

振徳塾卒業生を中心に立ち上げた企画イベントが２６年度も大島を使ったイベントを計画。人材育成の視点から同委員会への支援を行った。

委員会構成メンバー
振徳塾５期生・６期生の有志
日南市役所、串間市役所、日南商工会議所、
観光事業者、会社員等で構成（１２名）

イベント名　「大島実幸」
平成２６年１０月２５日(土)～２６日(日)
大島キャビンで１泊２
大島を舞台にした婚活と観光を融合したイベント
参加費：男 6,000 円、女 5,000 円
２０名募集。１６名参加（２組成立）
観光クルージングも行った。

自らＨＰやFacebook、チラシやポスターを作成し、協賛者を募る等して運営した。
http://ooshimamiyuki.jimdo.com/

（５）広域観光振興・宣伝プロジェクト

（イ）県外キャラバンセールス活動

県外誘客を目指す宮崎県南地域にとってキャラバンセールス活動は欠かせない活動である。一市・一事業所だけでなく、広域・団体間連携を行うことで魅力の創造、話題の提供を余すことなくＰＲした。

また、今年はメディアへのセールスだけでなく、顔を合わせて観光客誘客を図るプロモーション活動を新たに企画し、プロ野球キャンプで大きな誘客効果を見込める広島市、東九州自動車道からの誘客効果を見込んで大分市で活動を展開した。

新■マツダスタジアムにおける観光プロモーション（広島市）

４月２５(金)　巨人戦に来場されたファンに県南の観光パンフレット、炙り重せんべいをプレゼントして誘客を促した。

■ジャカランダまつり熊本・福岡キャラバン（小林市・えびの市・熊本市・福岡市）

５月７(水)～９(金)

道の駅、新聞、テレビ局、ラジオに対し、ジャカランダを中心とした観光ＰＲを行った。

■秋の観光キャラバン福岡（福岡市）
　８月２１（木）～２２（金）
　テレビ局、ラジオ、新聞に対し、伊勢えびやまつりを中心に県南観光ＰＲを行った。

新■大分観光プロモーション（延岡市、大分市）
　３月２０（金）～２１（土）
　パークプレイス大分で行われた宮崎県央地域観光リゾート推進会議の観光プロモーションに参加し、いっちゃがドライブマップや県南観光パンフレット、飫肥杉箸等をプレゼントして誘客を促した。合わせて東九州自動車道開通で観光客増加が見込める道の駅北川はゆまに対して観光パンフレットの設置を依頼した。

他、フローランテ宮崎のランタンナイト、都城ぼんち市での活動を新規予定していたが、いずれも台風のため中止となった。

（ロ）メディア掲載
今回は秋の観光客誘客を目指し、各団体からの負担金を募って合同掲載を行った。
メディア媒体には宮崎市を中心に（一部延岡市）１４万部を発行しているパームスを選定。

新月刊パームス９月号（６ページ掲載）
宮崎県南観光ネットワーク推進協議会、伊勢えび大漁まつり実行委員会、日南一本釣りカツオ料理推進協議会、日南市観光協会、串間市観光協会、飫肥城下町保存会で合同掲載

（ハ）広域観光振興等
１月２６　延岡市にて日南市・延岡市三者（行政・観光協会・商工会議所）会議を開催
宮崎県の北と南で観光連携をはかることで誘客を目指す取り組みを始めた。
なお、民間ベースではカツオ炙り重を提供している日南一本釣りカツオ料理推進協議会が「東九州風土フード連盟」に加盟し、今後、東九州自動車道開通効果を県南に取り込む取り組みを行っていく予定である。

（ニ）その他
ジャカランダまつりへの協賛を行った。

【平成 26 年度総事業費　約 234 万円】

９年目（平成２７年度）

宮崎県南地域の広域観光振興を目的に始まった県南観光ネットワーク推進事業も本格的な事業開始から９年目を迎え、当事業で芽を吹かせた事業も強力な観光資源として確立されている一方で、当事業当初に作成した県南地域観光ルネッサンスによる観光再興計画の体系も見直しを図らなければならない時期にさしかかっている。
　そのような状況の中、事業体系に従って人材育成である振徳塾、イベントネットワ

ークプロジェクトのメンバーが核となって各事業を展開させてきた。また、今年度は油津港の大型クルーズ船寄港によるインバウンド対策である翻訳セミナーの開催や、体験型観光について情報発信を積極的に行うためのセミナーを開講した。

１.各プロジェクト

（１）人材育成プロジェクト

（イ）振徳塾（第９期）

当事者意識の高い若い人材を中心にネットワーク化し、県内外との観光交流をもつなど観光振興・まちづくりに資する真の人材育成を目指した第９期振徳塾は前回に続き、振徳塾卒業生が中心となり自主運営を行った。今年度４月より毎月１回の打合せを行い、９月から「はじめの一歩～ここからはじまるまちづくり～」というテーマのもと、今期も多彩な講師陣のもとでの塾を開講した。塾生と運営者（卒業生）からのアンケートによると、講座の内容や講師の人選については満足であったとの回答があったが、塾生同士の交流が図れていなかった事や振徳塾卒業生による運営に対する反省もあった。

第９期生１８名、振徳塾プロジェクト６名（８期卒業生・企画リーダー）　合計２４名

・受講生内訳

(9 期生)：

【日南市】

富士通コンポーネント、(株)木村百貨店、ABURATSU　COFFEE、BRING 株式会社、Lanikai~ラニカイ~、一般、ドッグサロン STEP、まちなみ再生コーディネーター、株式会社　ニチワ、県立日南病院、植村理髪店、南いちご農園、日南市役所２名、日南商工会議所

【串間市】

谷口海産、串間市役所、串間商工会議所

(8 期生)：

ゆうあい薬局、日南市雇用創出プロジェクト会議２名、ギャラリーこだま、よしあき畜産、チャイルドハウスさくらんぼ

【塾頭】BRING 株式会社、【事務局】日南商工会議所

・カリキュラム

回数	時	場所	講師・テーマ
0	9/7(月) 19:00～21:00	テクノセンター	サンワード・ラボ（株）　長友まさ美代表 「一歩を踏み出すだけで世界が変わる」
1	10/3(土) 17:00～19:00	油津赤レンガ館	美郷町渡川地区地域団体　渡川 ONE（ドガワン） 「みんなが住みたくなる、みんなが帰って来たくなる楽しいまちづくり」
2	11/11(水) 19:00～21:00	農家民宿上の丘	天空カフェ　ジール　福田久美子　氏 「あたらしくてなつかしいライフスタイル」
3	12/12(土) 19:00～21:00	Yotten スクール	日南市テナントミックスサポートマネージャー 木藤　亮太　氏 「持続可能なまちづくり～今油津商店街に求められていること～」

4	1/30(土) 17:00～19:00	テクノセンター	サイクランドおくぐち　奥口　一人　氏 「自転車くるくる。人も、来る来る～自転車まちづくりの可能性～」
5	2/26(金) 19:00～21:00	Yottenスクール	（株）インタークロス　会長　橋口恵美子　氏 「人と社会をつないでいく起業家としての生き方」
6	3/5(土) 19:00～21:00	油津赤レンガ館	竹あかり演出家ちかけん　社会冒険家　池田親生　氏 「まつり型まちおこし～人、まち、自然とつながることで広がる世界～」
閉講式	3/15（火） 19:00～21:00	テクノセンター	９期の振り返り 閉講式

（２）イベントネットワークプロジェクト

県南のホテル・道の駅・観光施設等観光関係者で組織する「イベントネットワークプロジェクト委員会」は、新しい人材を入れながらよりコンパクトに動ける小プロジェクトチームを作りテーマごとに取り組んだ。

（イ）ロードマップ事業

旅行会社やメディアから要望の多い具体的なルート提案や都井岬や飫肥など各観光地の所要時間などをまとめたルートマップの作成「いっちゃがドライブマップ（春季キャンプ特別号)」を行った。

◎いっちゃがドライブマップ概要

前年度作成したマップが春から初夏の県南の情報をまとめたものであったので、今回はプロ野球キャンプの観光客を県南の各観光施設へ誘客するためのドライブマップを 2 万部作成した。ひなまつりや温泉情報、体験型観光、ご当地グルメをまとめ、各観光地の位置関係と所要時間をまとめた。

頒布先は南郷スタジアム、天福球場他、県南各地の観光施設、道の駅に配布した。

（ロ）体験型観光造成支援事業

体験型のメニュー実施にかかる経費を補助する基金を創設した。造成にかかる費用ではなく、実施・運用にかかる経費に対して一部助成を行うもの。条件等については下記の通り。

１．助成対象事業者

日南市および串間市に事務所や店舗などを構えている小規模事業者や団体

２．予算総額

３０万円　※予算に達し次第終了

３．助成への条件

・体験料が有料であること

・ある一定の誘客があれば黒字化できる事業であること
・イベントネットワーク会議にて承認が得られること
・平成２８年２月末までに実施する体験メニュー
・事業終了後に、事業報告書を提出すること

４．助成先の決定について
助成先は毎月開催のイベントネットワークプロジェクト委員会の会議にて、プレゼンによる審査を行い、委員の出席者の３分の２以上の賛同により決定。

５．助成額の決定について
体験メニュー実施後に、再度イベントネットワーク事業の会議にて報告を行い、最終額を決定。

６．対象経費
設備投資や人件費以外の経費。または、同会議にて適当と認められた経費。

実績

①　豫章館抹茶体験
クルーズ船入港の際の外国人向けの体験型観光として企画。差額分２８，３００円を補助。

■イベントネットワーク委員名簿

役職	氏名	事業所名
委員長	本田　清大	大清観光旅行センター
委員	森永　博樹	飫肥城下町保存会
委員	辻　貴光	串間市観光協会
委員	武田　育也	串間市商工観光スポーツランド推進課
委員	落合　兼久	日南商工会議所
委員	釈迦郡　悠子	日南市観光協会
委員	井上　雄太	日南市観光・スポーツ課
委員	島中　星輝	BRING（株）
委員	上田　貞則	ホテルシーズン南
委員	吉村　洋一	ホテルジェイズ南リゾート
委員	谷口　義人	マタウマリンサービス
委員	野辺　和美	道の駅酒谷
委員	山下　蓮	「道の駅」なんごう
委員	南　浩二	南いちご農園
事務局	岩下　英利	日南商工会議所
事務局	末永　里美	日南商工会議所

■会議開催

回	時	場所	内容
1	7/15(水) 16:00～17:00	テクノセンター	委員会体制の承認・委員長選出 平成２７年度事業計画について
2	8/25(水) 16:00～17:00	テクノセンター	新事業応援事業について ドライブマップ構成について 県南地域合同広告について
3	9/30(水) 13:00～14:00	大乃屋	ぶりプリ丼ぶり試食会 新事業応援事業について ドライブマップ構成について 県南地域合同広告について
4	10/22(水) 15:00～16:00	テクノセンター	新事業応援事業について ドライブマップ校正について
5	11/26(木) 16:00～17:00	テクノセンター	新事業応援事業について ドライブマップ校正について
6	12/22(金) 17:30～18:30	テクノセンター	新事業応援事業について ドライブマップ校正について
7	1/15(金) 17:30～18:30	テクノセンター	新事業応援事業について ドライブマップ校正について
8	2/25(木) 13:00～14:30	三代目まんりょう	カツオ炙り重試食会 新事業応援事業について ドライブマップ校正について 次年度事業計画について
9	3/24(木) 15:00～16:00	テクノセンター	新事業応援事業について 次年度事業計画について 別府市視察について

（ハ）クルーズ船歓迎のぼり作成

日南商工会議所と共同でのぼりを 20 枚作成した。

クルーズ船入港時に、油津商店街にて掲示した。

（３）情報発信プロジェクト（ポータルサイト作成プロジェクト）

観光情報ポータルサイトである「いっちゃがネット」の継続更新とともに Facebook を活用して情報発信に努めた。また、日南市・串間市ともに所有するドローンを使った動画広報の取組などの情報共有を行い、情報発信力のアップを図ったほか、アソビュー株式会社による体験型観光のオンライン予約についてのセミナー、クルーズ船寄港に関するインバウンド対策として Google 翻訳を活用するためのセミナーも開催した。

■委員名簿

日南市観光・スポーツ課、日南市観光協会、日南市総務課秘書広報係 3 名、串間市商工観光スポーツランド推進課、串間市総合政策課情報政策係 2 名、串間市観光協会、串間商工会議所 2 名、北郷町商工会、南郷町商工会、日南商工会議所 3 名

■会議開催

回	時	場所	内容
1	平成 27 年 11/20（金） 17:00～19:00	日南市役所 旧消防訓練場	◎ドローン実演 ◎『動画広報におけるドローン活用』 日南市総合戦略課　河野健一　氏 ◎情報交換 ・日南市の状況（日南市役所好きぃ～部等） ・串間市の状況（HP リニューアル等） ◎Facebook ページの状況、日本最大級のレジャー予約サイト「asoview」への登録状況
2	平成 28 年 2/23（火） 16:00～17:30	串間市役所	◎串間市の取り組み状況視察 ・ペッパーの観光活用等 ◎串間市役所ＨＰリニューアルについて ◎情報交換 ・日南市の状況（日南市役所好きぃ～部）

■セミナー開催

回	時	場所	内容
1	平成 27 年 7/22（水） 19:00～21:00	小村記念館	『最新事例に学ぶ体験型観光講座！』 講師：アソビュー株式会社　代表取締役 山野　智久　氏
2	平成 28 年 3/14（月） 19:00～21:00	日南市 テクノセンター	『スマホで翻訳セミナー』 講師：わかるパソコン教室　青木　亮　氏 日南市国際交流員　マイケル・スタイン　氏

（4）その他人材育成、広告宣伝

・各地観光プロモーション、観光キャラバンへ参加
・ジャカランダまつり、秋の県南地域観光宣伝への広告協賛
・青島デザインの学校 Vol.1 参加
・振徳塾視察同行
・食による観光まちづくり推進協議会全国フォーラム参加
・日南市新イベントロゴデザイン公募支援。

【平成 27 年度総事業費　約 186 万円】

10 年目（平成２８年度）

宮崎県南地域の広域観光振興を目的に始まった県南観光ネットワーク推進事業も本格的な事業開始から１０年目を迎え、当事業で芽を吹かせた事業も強力な観光資源として確立されている一方で、当事業当初に作成した県南地域観光ルネッサンスによる観光再興計画の体系も見直しを行った。

そのような状況の中、事業体系に従って、イベントネットワークプロジェクトのメンバーが核となって各事業を展開させてきた。振徳塾の企画運営については、第６期から塾頭を務めている島中氏が卒業生数名とともに設立した「一般社団法人 PLUCK」に事業委託を行い、事務局とも協議しながらより充実した内容にて実施した。また、SNS を活用した情報発信等にも取り組んだ。

１.各プロジェクト

（１）人材育成プロジェクト

（イ）振徳塾（第９期）

振徳塾は、地域づくり意識の高い若い人材を中心にネットワーク化し、県内外との観光交流をもつなど観光振興・まちづくりに資する真の人材育成を目指している。第１０期となる今期の企画運営については、第６期から塾頭を務めている島中氏が卒業生数名とともに設立した「一般社団法人 PLUCK」に事業委託を行った。今年度は卒業生の中から上田氏が塾長を務めている。

４月～６月に運営会議を定期的に開催し、年間のテーマや企画リーダーによる講座の提案、塾生の募集の方法や告知について話し合った後、「はじめの一歩～ここからはじまるまちづくり～」というテーマのもと、７月より月１回のペースで計８回塾を開講した。そのうち視察を２回、オープンセミナーを２回、通常講座４回を開講している。

今期の特徴は、①卒業生が自主的に立ち上げた団体に対して事業委託を行い、振徳塾が民間団体による運営に移行した点、②今まで市外、県外の講師による講話が多かったが今年度は特に日南・串間市内で地域づくりや事業を行っている講師による講座が全体の半数を占めていた点である。

その一方で、第１回目の講座では２０名が参加を表明していたが、最終回の２月講座では極端に塾生の参加が少なくなっていたこと、視察研修の参加者が当初見込みより少なかった点など集客と塾生のモチベーション維持の面において課題が見られた。

第１０期生２０名、企画リーダー（卒業生）１６名　　合計３６名

第１期生～第１０期生までの総計２０４名

カリキュラムについては下記の通り。

回	日付	内容	講師	参加人数
1	7/5(火) 19:00～ 21:00	テゲツー!の裏側大公開！！ はじめの一歩、ここから始まるまちづくり (油津 Yotten スタジオ)	宮崎てげてげ通信 会長 サンワードラボ(株) 代表取締役 長友まさ美　氏	塾生 15 運営 13

2	8/6(土) 10:00～ 16:00	地元の魅力再発見！ ～みんなで学ぼう！地域資源を活かした、観光・地域づくり～ （飫肥歴史資料館、酒谷道の駅、坂元棚田）	(一財)飫肥城下町保存会事務局長　郡司均　氏 やっちみろかい酒谷　会長 日高茂信　氏	塾生 8 運営 4 一般 0
	8/7(日) 10:00～ 16:00	地元の魅力再発見！ ～みんなで学ぼう！地域資源を活かした、観光・地域づくり～ （串間駅、旧吉松邸、都井岬）	串間市商工観光スポーツランド推進課 脇元正広氏、秋田優氏	塾生 7 運営 10 一般 1
3	9/20(火) 19:00～ 21:00	合歓のはな流 おもてなしとファンづくり （日南市テクノセンター）	合歓のはな　常務取締役 細元啓一郎氏	塾生 13 運営 9
4	10/17(月) 19:00～ 21:00	今夜の話さ Night！！～アウトプットと話の組立て方～ （油津 Yotten スタジオ）	ラジオ DJ、ミュージシャン 稲元博之　氏	塾生 12 運営 12 一般 2
5	11/5(土) 16:00～ 18:00	「くらし」と「しごと」の良い関係 （TAGIRI ホテル）	Café10 オーナー 菅間貴也　氏	塾生 6 運営 10
6	12/23(金) 13:00～ 15:00	プロが教える「想いを届ける」テクニック一生使える！プレゼン入門 （日南市テクノセンター）	都城工業高等専門学校 准教授 吉井千周　氏	塾生 5 運営 8 一般 9
	12/23(金) 15:00～ 17:00	強みを活かしてダントツの結果を掴もうライバルに勝つプレゼン講座 （日南市テクノセンター）	都城工業高等専門学校 准教授 吉井千周　氏	塾生 7 運営 10 一般 8
7	1/28(土) 1/29(日)	地域の魅力再発見！～みんなで学ぼう！地域資源を活かした、観光・地域づくり～西米良・新富宿泊型視察研修 （西米良村、新富町）	西米良村の住民の方々 夢茶房　安積一仁氏	塾生 2 運営 5
8	2/27（月） 19：00～ 21：00	会議で役立つアイデア抽出法 ～ブレイン・ライティング～ （日南市創客創人センター）	－	塾生 7 運営 11 一般 1

No.	区分	地区	名前	会社名
1	10 期	日南	高橋　颯	王子木材緑化株式会社
2	10 期	日南	谷口　真貴子	heir room felicwe
3	10 期	日南	柳田　敬吾	柳田農園
4	10 期	日南	増田　裕樹	郵便局
5	10 期	日南	元吉　明子	日南幼稚園
6	10 期	日南	小田原　理恵	リラクゼーションゆらり
7	10 期	串間	鬼塚　隆美	
8	10 期	日南	黒田　駿平	

9	10 期	日南	吉原　康明	上田整骨院
10	10 期	日南	中村　将悟	
11	10 期	日南	萩原　智子	POLA・日本生命
12	10 期	日南	河野　洋志	地頭鶏　恵
13	10 期	日南	松田　圭司	㈱日南造園
14	10 期	日南	佐野　亜由美	宮崎県立日南病院
15	10 期	日南	新田　真依子	宮崎県立日南病院
16	10 期	日南	浜田　亜加理	Precious moments
17	10 期	日南	椎　愛希代	日南市役所
18	10 期	日南	横山　茂幹	中部病院
19	10 期	日南	生駒　久美子	Moisteane 日南サロン
20	10 期	日南	大塚　祐司	株式会社 LITALICO

（２）イベントネットワークプロジェクト委員会

県南のホテル・道の駅・観光施設等観光関係者で組織する「イベントネットワークプロジェクト委員会」は、油津港への外国クルーズ船入港の増加に伴い、宮崎県南地区の観光パンフレットの多言語化にも取り組んだ。

また、前年度より提案のあった、県南地域の観光施設（宿泊施設、観光地）見学会も開催した。

（イ）大分視察

油津港への外国クルーズ船入港の増加に伴い、別府市の受入態勢等の視察を実施した。１５日夜に熊本地震が発生したため、翌日の JR 九州旅行大分支店等への観光キャラバンは中止した。

日　時	場　所	内　容
4/15(金) 14:50～17:30	別府国際観光港 第４埠頭	別府港での受け入れ体制について 別府市 ONSEN ツーリズム部観光課 誘致宣伝係長　堀景 氏、同係　原田 氏

（ロ）県南地域の観光施設（宿泊施設、観光地）見学会

県南地域の観光施設等に関して、実際に見学することで、より詳細に把握してもらうために見学会を実施した。

日　時	行　程
6/29(水) 10:00～16:00	日南第一ホテル⇒ホテルシーズン日南⇒かんぽの宿日南（昼食：カツオ炙り重）⇒合歓のはな⇒ホテルジェイズ日南リゾート⇒蜂の巣キャンプ場（コテージ）⇒サンチェリー北郷 動画：https://youtu.be/0jX4A1Lr7BI
7/4(月) 10:00～14:00	栄松ビーチ・キャンプ場⇒南郷プリンスホテル⇒くしま温泉いこいの里（昼食：ぶりプリ丼）⇒中村荘 動画：https://youtu.be/UZOShOuTdtU

（ハ）都井岬火まつり視察

ＪＲ九州旅行大分支店に依頼した都井岬火まつりモニターツアーは催行中止となってしまったが、同委員会のメンバーで体験を行った。

平成 28 年度

日　時	行　程
8/26(金) 14:30～22:00	テクノセンター⇒串間市役所 ⇒会場（火まつり点火疑似体験・第 50 回記念都井岬火まつり）

（ニ）串間市観光パンフレット多言語化

油津港への外国クルーズ船入港隻数の増加に伴い、県南の観光パンフレットの多言語化を企画した。当初、合同版での作成を目指したが、日南市の観光パンフレット「にちなんに魅せられる旅」は既に 4 言語（英語、韓国語、簡体字、繁体字）版が完成していたこと、スマートフォンで見ることを想定した場合、合同版ではページ数が多すぎて、かえって煩雑になること等の理由により、串間市の観光パンフレット「クシマシ」の多言語化に取り組んだ。こちらも英語版が直前に完成しており、中国語（繁体字)版を地元の印刷業者に依頼して作成。完成後は、両市ともにホームページ(e-books)に掲載し、スマートフォンからも閲覧可能にした。

「クシマシ」（繁体字版）

（ホ）宮崎県南魅力再発見スタンプラリーの実施

日南市の「日南一本釣りカツオ炙り重」の累計 20 万食達成（H29.2)、串間市の「串間活〆ぶりプリ丼ぶり」の 5 万食達成（H28.8）を記念して、県南の魅力をさらに PR するため、日南一本釣りカツオ料理推進協議会や串間市観光協会等との共催で、スタンプラリーを企画した。両方のグルメ参加店及び両市の観光施設を含め、25 ヶ所にスタンプを設置し、スタンプ 3 個集めることで応募可能とした。MRT のテレビやラジオへの出演、ＨＰ・ＳＮＳ等でのＰＲも実施し、約６５名の応募があった。

・開催期間：平成 29 年 3 月 1 日（水）～4 月 16 日（日）

・ＨＰ：https://kb-stamprally.jimdo.com/

（へ）２つのご当地グルメの商標登録支援

日南市の「日南一本釣りカツオ炙り重」と串間市の「串間活〆ぶりプリ丼ぶり」の今後のさらブランド化を進めるため、長友慶徳弁理士（宮崎市）にそれぞれの商標登録を依頼した。今年度は登録の可能性に関する調査を行い、申請可能と確認できたため、本申請を行った。本登録完了は来年度を予定している。

■会議開催

回	日時	場所	内容
1	5/26(水) 16:00～17:00	テクノセンター	串間都井岬火まつり体験ツアーについて、 施設見学会について、委員の追加について
2	6/23(木) 17:00～18:00	串間市路面電車外ウッドデッキ	施設見学会について、 串間市体験型観光ツアーについて
3	7/20(水) 14:00～15:00	テクノセンター	施設見学会の報告、 串間市体験型観光ツアーについて
4	8/18(水) 14:00～15:00	テクノセンター	串間市体験型観光ツアーについて 観光体験「都井岬火まつり体験」 「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について 日南・串間合同の多言語版マップについて
5	9/28(水) 14:00～15:00	テクノセンター	ドライブマップ（夏版）の増刷について 日南・串間合同の多言語版マップについて 「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について
6	10/28(金) 16:00～17:00	テクノセンター	ドライブマップ（夏版）の増刷について 日南・串間合同の多言語版マップについて 「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について
7	12/9(金) 17:00～18:00	ホテル丸万	ドライブマップ（夏版）の増刷について 日南・串間合同の多言語版マップについて 外国人向けホームページについて 「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について
8	H29 1/23(月) 16:00～17:00	テクノセンター	日南・串間合同の多言語版マップについて 「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について
9	2/23(木) 16:00～17:00	テクノセンター	「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について 日南一本釣りカツオ炙り重の 20 万食達成について 商標登録について 九州初！串間エコツーリズム推進全体構想の国認定

10	3/23(木) 16:00～17:00	テクノセンター	「かつお炙り重、ぶりプリ丼ｽﾀﾝﾌﾟﾗﾘｰ」について 商標登録について 日南・大隅地区観光コンシェルジュ研修会の報告 来年度の宮崎県南観光ネットワーク事業について

※ドライブマップ（夏版）の増刷は取りやめ、商標登録とスタンプラリーに注力した。

■イベントネットワーク委員名簿

役職	氏名	事業所名
委員長	本田　清大	大清観光旅行センター
委員	森永　博樹	飫肥城下町保存会
委員	辻　貴光	串間市観光協会
委員	脇元　正広	串間市商工観光スポーツランド推進課
委員	落合　兼久	日南商工会議所
委員	谷口　和樹	日南市観光協会
委員	椎　愛希代	日南市観光・スポーツ課
委員	上田　貞則	ホテルシーズン日南
委員	年見　健一	ホテルジェイズ日南リゾート
委員	谷口　義人	㈱マタウマリンサービス
委員	野辺　和美	道の駅酒谷
委員	川野　純一	（株）南郷包装　「道の駅」なんごう
委員	長渡　國良	串間商工会議所
委員	工藤　桂司郎	サンチェリー北郷
委員	森　元成	かんぽの宿日南
委員	上村　奈々美	串間エコツーリズム推進協議会 （串間市商工観光スポーツランド推進課内）
委員	菅間　貴也	タギリホテル
事務局	岩下　英利	日南商工会議所
事務局	末永　里美	日南商工会議所

（３）地域ポータルサイト運営プロジェクト

宮崎県南唯一の観光情報ポータルサイトである「いっちゃがネット」の継続更新とともに Facebook を活用して情報発信に努めた。また、インバウンド対策として、全世界で利用されている旅行情報サイト「トリップアドバイザー」の利用方法に関するセミナーの開催や、両市の外国人観光客向けホームページを作成した。

■会議開催

日時	場所	内容
8/18(木) 17:00～18:30	テクノセンター	◎講演「観光施設・宿泊・飲食店等の海外向け情報発信について」 講師：日南市飫肥 まちなみ再生ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 徳永煌季氏 ◎情報交換 ・日南市の状況（日南市役所好きぃ～部等） ・串間市の状況（HP リニューアル等）

■セミナー開催

日時	場所	内容
9/6(火) 14:00～、 19:00～	テクノセンター	『観光施設・宿泊・飲食店を無料で海外に発信するためのマーケティングセミナー』 講師：日南市飫肥 まちなみ再生ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 徳永煌季氏　　氏

■外国人観光客向けホームページの作成

外国人旅行者の増加に対応するため、両市の観光情報等を簡易的にまとめた HP を作成。

観光情報は両市の各言語版観光パンフレットが表示され、グルメや宿泊情報はトリップアドバイザーの各言語版にリンクしている。日南市版は日南商工会議所が、串間市版は串間商工会議所が管理する。

・日南市版　　http://visit-nichinan.jimdo.com/
・串間市版　　http://visit-kushima.jimdo.com/

■委員名簿

所属	氏名
観光・スポーツ課観光係	椎　愛希代
日南市総務課秘書広報係	古澤　ヒデ子
一般社団法人日南市観光協会	谷口　和樹
串間市総務課秘書広報係	岩切　敏哉
串間市商工観光スポーツランド推進課	脇元　正広
串間市観光協会	辻　貴光
串間商工会議所	長渡　国良
串間商工会議所	武田　夏美
北郷町商工会	遠目塚　茂美
南郷町商工会	迫谷　洋介
日南商工会議所	岩下　英利
日南商工会議所	末永　里美
日南商工会議所	黒木　泰光

（４）その他人材育成、広告宣伝

・今年は熊本地震のため各地観光プロモーション・観光キャラバンを自粛。
・ジャカランダまつりへの広告協賛

【平成 28 年度総事業費　約 234 万円】

11 年目（平成２９年度）

平成１８年より開始された当会は宮崎県南地域（日南市・串間市）の広域観光振興・連携を目的とし、①人材育成、②シンボルづくり、③ネットワークづくりを３本柱に１０年間でさまざまな事業を展開してきた。
平成２９年度は、宮崎県南観光再興計画（平成１９年度作成）の体系に則って実施した平成２８年度までの事業を終了とし、選択と集中により、①国内・海外の観光客を県南に呼び込むための滞在型観光を目指す観光人材の育成、②JR 観光特急列車「海幸山幸」の更なる観光活用の検討、③「いっちゃがネット」による情報発信、④食を通した広域連携、４つのプロジェクトでの事業展開を図った。

１.各プロジェクト

（１）観光人レベルアップ・交流促進事業「県南観光人レベルアップ交流会」新

人材育成事業は、事業の原点に立ち返り、稼げる観光人材の育成や業種・団体を横断した情報交換等を目的として活動した。

県南のホテル・道の駅・観光施設、行政、経済・観光団体等観光関係者で組織してきた「イベントネットワークプロジェクト委員会」のメンバーをメインに、新たな加入者も加え、「県南観光人レベルアップ交流会」を新たに組織した。

同交流会では、観光関係者の交流を深めると共に、観光先進事例調査検討、研修会、観光施設見学会等に取り組んだ。

また、講座や先進地視察等を通じて、県南観光の現状の課題を抽出し、国内向け・国外向けの新しいニーズをも捉えた観光振興の取組施策や体制並びに観光ツアー等の提案を、二ヶ年でまとめ、行政や旅行業者等に提案することとした。

■企画会議開催

回	日時	場所	内容
1	6/21(水) 10:00～11:15	テクノセンター	趣旨説明、平成 29 年度事業計画について
2	8/3(木) 14:00～15:00	テクノセンター	９月開催の第２回セミナーの内容について、施設見学会について
3	12/5(火) 17:00～18:00	テクノセンター	講演会（１月）について、視察研修について、その他

■発足式及びキックオフセミナー

回	日時	場所	内容
1	7/7(金) 16:00～17:30	ホテル丸万 （20 名参加）	キックオフセミナー ①「串間市の観光の現状と課題」 講師：串間市観光スポーツランド推進課　課長補佐　財部元彦　氏 ②「日南市の観光の現状と課題」 講師：日南市観光スポーツ課　課長補佐　　高橋貴浩　氏 ③意見交換会 ◎交流会

① 串間市の観光の現状と課題

串間市の観光客数は、昭和 49 年をピークに平成 28 年度は約 5 分の 1 に減少。平

成 28 年にエコツーリズムの認定を受け、1 年間で約 1 万人が体験メニュー（南国時間）を体験。今後も増やしていく。

②日南市の観光の現状と課題

今年は、飫肥の「伝統的建造物群保存地区」指定 40 周年を迎える。平成 28 年度の日南市の観光客数は約 175 万人。半分は県内客で、さらに半分は宮崎市から。自家用車での訪問が 9 割。滞在時間は平均 3～4 時間で、消費単価は約 1,600 円。

③意見交換会

・串間市のエコツーリズムのパンフレットはイラスト入りでとても良い。
・体験型観光は、串間の方が頑張っている印象。ポイントは？
　⇒事業者の努力が大きい。事務局は PR・キャラバンが主。
　⇒民間主導の体制がポイントかもしれない。日南は串間に学ぶべき。
・串間市の都井岬の活用が課題。市職員の提案制度なども活用してアイデアを募る。
・日南旅館組合としては、今後、体験＋宿泊を増やしていきたい。

■県南地域の観光施設（宿泊施設、観光地）見学会

県南地域の観光施設等に関して、実際に見学することで、より詳細に把握してもらい、観光客への紹介等に活かしてもらうために見学会を実施した。

日　時	行　程
10/4(水) 10:30～14:00	季楽飫肥（勝目邸、合屋邸）⇒道の駅なんごう（トリップアドバイザーの「旅好きが選ぶ！道の駅ランキング 2017」第 1 位）⇒民宿恋ヶ浦、恋ヶ浦食堂　（12 名参加）

・勝目邸および合屋邸は、季楽が運営し、チェックイン業務と部屋の掃除、入室用のパスワードの発行は飫肥城下町保存会に委託。鍵はなく、入口に設置されたタッチパネルを操作。近隣の旧伊東邸はカフェとしてオープン予定。
・民宿恋ヶ浦、恋ヶ浦食堂は、利用客のほとんどがサーフィンを目的に宿泊。夏季はサーフィン合宿がまとまってはいることもある。客が多いのはゴールデンウィークとシルバーウィークだが、台風の影響を大きく受ける時期でもある。小学生のスポーツ合宿が入ることもある。宿泊客には事前に部屋に鍵がかからない旨を伝えている。

■先進地視察

観光圏や DMO で先行している大分県別府市を中心とした視察研修を行った。

日　時	行　程
2/22(木) ～23（金）	豊の国千年ロマン観光圏（大分県別府市）及び豆田町商店街（日田市）視察　（9 名参加）

①大分県別府市（豊の国千年ロマン観光圏）

（一社）豊の国千年ロマン観光圏　事務局長　堤　栄一郎　氏
別府市観光戦略部　部長　田北　浩司　氏

近年の観光の現状

●観光客の主流が団体旅行から個人・グループ旅行に移ってきた。それに伴い、旅への動機も体験型観光が増加。ガイドをつけて目的志向をもった旅行が増えている。
●訪日外国人観光客は急増（H29 は 50 万人）。日本人宿泊客は横ばいで長期的には

減少が見込まれるので、観光地間競争がますます激化する事が見込まれる。
●観光の目的を地域の活性化とし、具体的に①リピーター獲得②インバウンド対策、③観光消費額の向上に力を入れている。
→滞在交流型観光へ転換、まちやエリアを歩いてその地域にしかない「地域の雰囲気」（地域の街並みや商店街など）を五感で楽しむ観光が人気。地域全体でのおもてなしがもとめられている（各団体で役割分担をした連携が必要）。宿泊と観光の連携。

観光圏（観光地域づくりプラットフォーム）について

●国内外の観光客が２泊３日以上の滞在交流型観光に繋げるために観光圏の認定を行っている。
●観光圏は現在全国で１３地域ある。九州は３地域（長崎、熊本大分宮崎、大分）。年に５回東京で勉強会が開催されている。
●観光圏は、日本版 DMO への移行の前段階としての施策。（観光庁）
日本版 DMO・・・地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりのかじ取り役として調整機能を備えた法人のこと。

豊の国千年ロマン観光圏について

●宇佐神宮（神仏習合発祥の地）を中心に各地域の特色を千年という長い時の流れに沿って区分けしている。
●ブランドコンセプトは「千年の記憶がひもとく　知られざる日本」～千年ロマン時空の旅～。このコンセプトに合わせた事業やパンフレット作成。
●宇佐神宮を中心とした国東半島は、六郷満山文化・神仏習合発祥の地であり、「知られざる日本」をキーワードに、表舞台の「都」の歴史文化では語られないもう一つの日本の歴史文化を PR。また、周辺地域に根付いた神代から近代までの千年の時の流れに培われた暮らし、生活文化の記憶を伝える。

豊の国千年ロマン観光圏の事務局体制について

●以前、広域連携協議会があり、マップ作り事業等を実施していた。
●平成２２年に（一社）別府市観光協会内に協議会事務局を設置。8 市町の係長が担当し、毎月会議を開催。観光圏に認定された後は法人として独立し、平成２９年１１月に日本版 DMO 法人に認定されている。
●事業実施主体となる、観光地域づくりマネージャーは、8 市町の観光協会の事務局長（プロパー職員）。
●組織体制内には民間企業は入っていないが、民間の声はマネージャーが集めてくるように役割分担を行っている。

滞在交流型観光の推進について

●滞在コンテンツの充実、販売。今後の滞在コンテンツは各観光協会が造成する。
●観光案内所連携強化。域内１３か所の観光案内所を観光圏認定案内所として整備。８市町村同じ看板を使用。
●千年ロマンガイドの育成。ガイドを地元が行う、旅行会社企画のバスツアーが増えてきた。観光圏が旅行会社の窓口になっている。
●観光品質認証。全国１３の観光圏でサクラクオリティ（インバウンド対策）を導入。宿泊施設の品質向上を図る。宿側もチェック項目を把握している。
●別府市としては、今後、観光関連事業は観光協会に任せる方針。入湯税をかさ上げして、観光事業に回す計画もあり。

質疑応答

Ｑ．日本版 DMO 認定後の活動について（具体的な取り組み）

Ａ．観光圏の時と活動は変わらない。観光圏（地域）とＤＭＯ（組織）の認定はセット。
　　ＤＭＯの役割は、受入業務が主体。
Ｑ．具体的な成果は何か？（観光客の増加、広域的な連携や情報共有等）
Ａ．長い取組で、１つずつ成果が出てきた。観光客を減らさないことが大事。
　　ハットウオンパクの仕組みが継続している。
Ｑ．観光圏の特例である、ホテル・旅館による旅行業者代理業について取組みが進んでいるか。進めるにあたっての壁があるか。
Ａ．今後進めていく。実績はまだ無い。フロントの負担や通年メニューの造成が壁。夏休みには、うみたまご等を回るナイトツアーを宿泊者向けに提供している施設あり。
Ｑ．観光圏を設定することのメリットは何か。
Ａ．グランドコンセプトを決めさせられたことが逆に良かった。首都圏へＰＲするには、エリア全体で取り組む必要あり。お互いの市町村の取り組みも共有できる。ただし、8 市町をまとめるのが大変。
Ｑ．商工会議所の取り組みは？
Ａ．この枠組みには入っておらず、特に役割は無い。宇佐市は連携しているようだ。
Ｑ．体験メニューについて
Ａ．通年販売を念頭にプログラムを作っている。利用者は年間約千名。単価は千円～。安売りはしない。単価を上げていく方向。事務局のマージンは 10%で、旅行会社を通す場合は、旅行会社 10%＋事務局 5%。現地でお金を払ってもらい、後日、事業所から事務局へ払ってもらう。今後はキャンセル対策に取り組む。まだ人件費をまかなう程ではない。

②大分県日田市（豆田町商店街視察）
　（一社）日田市観光協会　事務局長　木下周氏
　＜大分県日田市について＞
●年間入込客数が約 530 万人。宿泊客数年間約 45 万人。人口 67,746 人。江戸時代は幕府の直轄天領として北部九州の政治・文化経済の中心となっている。交通の要所。豆田町は平成 16 年に伝建地区に選定されている。
質疑応答
Ｑ．観光協会と商店街の役割分担について、PR やイベント等において具体的な役割分担を決めているのか。
Ａ．観光協会がどこまでやるのかという線引きを決めている。主にソフト面の情報発信や地域のおもてなしの事業を行う。以前は、まつりの事務局を持っていたが手放した。
　取材の誘致を徹底的に行う。県境地域なので福岡方面への PR が強い。テレビ局のディレクターや制作会社に春夏秋冬の四季それぞれの取材のネタを情報提供している。そのための専門の部署を設置し、取材に対してどのくらいの価値が生まれたかを数字にしている。それを観光協会のＫＰＩとしている。行政との役割分担については行政がハード面の整備やまつりの事務局。（日田は入込客数が多いまつりが多く、行政同士の調整が必要なため、市がまつりの事務局を持っている）
Ｑ．観光協会から商店街への補助金など何らかの支援をしているのか。
Ａ．補助金等はないが、来客数の多い豆田町のパンフレットの印刷等、事業ごとの支援は行っている。
Ｑ．情報発信に関する SNS などの活用について（工夫、意識している点など）

Ａ．ホームページは、ブログを１日最低２本は更新しており、ページビュー数も自然と多くなるため、会員事業所のバナー広告を集めやすくなっている。年間４回パンフレットを作成。パンフレットの広告を集めている。一枠３万円。ちょうどひな祭りの時期のパンフレットは先行して１１月に発行している。観光情報を先行して発信している。

Ｑ．年間の来客数とひな人形の時期の来客数は何名ぐらいか。

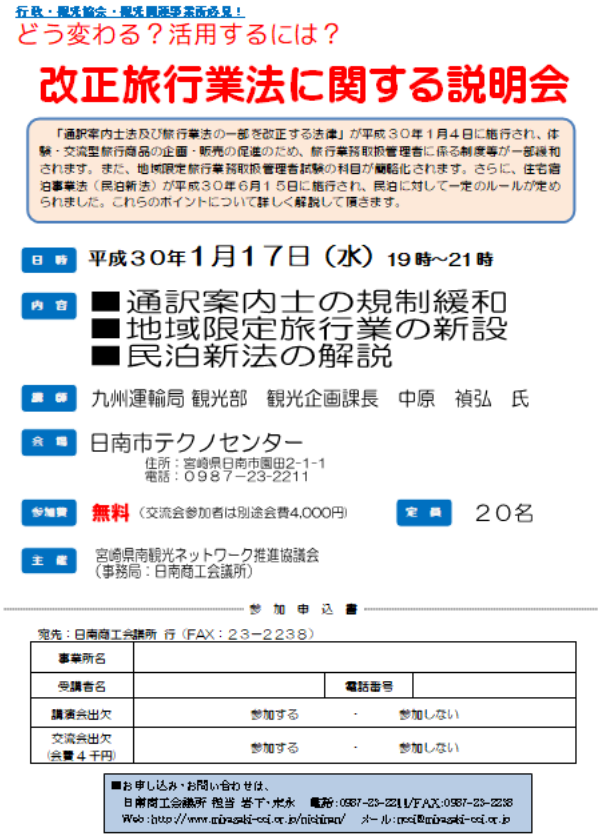
Ａ．豆田町が年間 50 万人、そのうちひな祭りの時期に 15 万人。宿泊客数は 40 万人超。

Ｑ．有料のガイド付きの町歩きの利用者は年間何名くらいか。どのようなシステムで、ガイドの方の収入はあるのか。

Ａ．利用者は年間 2,500 名。有償ガイドなので収入はあるが生計を立てられるほどの収入規模ではないのは課題。

■セミナー開催

日時	場所	内容
9/10(日) 15:00～17:00	串間市アクティブセンター （22 名参加）	こっそり教えます！ 集客に効く Ｗｅｂツールの裏側 講師：株式会社ログブック　吉澤隆之　氏 パネリスト：日髙大介　氏
1/17(水) 19:00～21:00	テクノセンター （32 名参加）	どう変わる？活用するには？ 改正旅行業法に関する説明会 講師：九州運輸局 観光部　観光企画課長 中原禎弘　氏



①Web ツールの裏側（H29.9.10）

Web ツールを利用して人に宣伝してもらう

話題にする理由を人に与える。要因は３つ（動機付け、口コミの機会、知識）
集客効果を狙う方法として、食べログや SNS 素材・話題の提供が必要。

事例：食べログの評価

・東京での影響は絶大。予約数に直結している。
・アカウントの記事数、フォロワーが多くて熱量の高い記事が食べログレビューの上位に来ている。
・日南串間エリアは記事数が少ないので、同エリアで１０件の記事を書けば上位に上がる。
・昼、夜で評価の数字が異なる。消費者の検索時、昼夜分けて探すときに反映される。

Web ツールを利用して自身が発信する

自分に無理のない程度に継続することが大事。
・Facebook→利用者が高齢化傾向。ターゲット次第。
・Instagram→ハッシュタグの活用、写真映えするコンテンツを提供が必要。
・Twitter→リアルタイムに情報を拾える点が良い。公式ハッシュタグを設置して宣伝してもらう、情報共有を行う等の活用ができる。

パネルディスカッション

宮崎てげてげ通信の記事で一番反応が多いのは Facebook からの検索。ターゲット層が合致しているのかも。
お店・イベントの公式のハッシュタグを用意し、掲示することにより、SNS 投稿の機会が増える。（動機付け）インスタ用フォトフレームを作成し、観光地に置くなども良い。
インバウンド向けに発信するなら、各国の言語に合わせたハッシュタグを付ける。
インスタで位置情報を正確に指定するには、Facebook ページの整備が大事。
若い人は、Google ではなく、インスタや Twitter で検索しているようだ。
Yahoo リアルタイム検索で、SNS をまたいでハッシュタグ検索ができる。

②改正旅行業法に関する説明会（H30.1.17）

旅行業法の目的は、旅行業務に関する取引の公正の維持、旅行の安全の確保、旅行者の利便の増進。旅行業の登録をするには、種類によって供託金や資産等の要件がある。
個人旅行化の流れにより、体験・交流等の個人の需要を取り込む必要あり。
旅行業務取扱管理者試験の合格率は「総合」26%、「国内」33%。

改正通訳案内士法　施行（1 月 4 日）

今後は資格を有さない方であっても、有償で通訳案内業務を行えるようになります。
留学生等が有償でガイドを行くことも可能に。通訳案内士と名乗れるのは有資格者のみ。地域通訳案内士も同様。各自治体が行う研修の受講が必要。

旅行業務取扱管理者の制度改正

旅行業務取扱管理者の複数営業所の兼務の解禁。これまでは営業所ごとに必要だった。

地域限定旅行業務取扱管理者試験の新設

試験を簡略化し、隣接する市町村に限定した旅行商品を取り扱うことができるようになる。着地型旅行の促進のため。試験の概要についての質問が出たが、まだ

概要は公表されていないとのこと。

観光圏

複数市町村による来訪及び滞在促進のための事業。コンセプトの設定が重要。
観光圏の特典として、「ホテル・旅館による旅行業者代理業の特例」がある。
研修を受ければ、管理者の代わりにできる。試験あり。
制限として、ホテル・旅館の宿泊者のみで、計画期間のみ（通常 5 年間）となる。

住宅宿泊事業法（民泊新法）施行（6 月 15 日）

Airbnb などの民泊サービスの急増に対応するための法律。
事業を行うには、都道府県知事への届出が必要。マンションの場合、規約が必要となる。全国統一ルールを定め、過度な制限はしないが、ケースによっては罰則あり。

質疑

Ｑ．クルーズ船客が来た際などに、知り合いに有償でガイドを頼めるのか？
Ａ．今回の改正で、頼めるようになった。
Ｑ．民泊の年間提供日数上限の 180 日は、いつからのカウントか？
Ａ．4 月 1 日からの 1 年間でのカウント。
Ｑ．地域限定旅行業務取扱管理者試験の試験概要は？
Ａ．まだ公表されていないため、答えられない。

■委員名簿

	役職	氏名	事業所名
1	委員長☆	本田　清大	大清観光旅行センター
2	副委員長☆	高橋　貴浩	日南市観光・スポーツ課　課長補佐
3	副委員長☆	財部　元彦	串間市商工観光スポーツランド推進課　課長補佐
4	委員☆	廣池　幸治	（一社）日南市観光協会観光振興課　課長
5	委員☆	辻　貴光	（一社）串間市観光物産協会事務局次長
6	委員	森永　博樹	飫肥城下町保存会
7	委員	野辺　和美	道の駅酒谷
8	委員	吉田　宗弘	道の駅なんごう（（株）南郷包装）
9	委員	鈴木　美貴子	あんサロン
10	委員	松田　勝宏	宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合日南支部
11	委員	細元 啓一郎	日南市北郷温泉旅館組合
12	委員	工藤　桂司郎	サンチェリー北郷
13	委員	森　元成	かんぽの宿日南
14	委員	松尾　浩治	NPO 法人なんごうオーシャンネットワーク
15	委員	小椋　祥司	潮の杜
16	委員	谷口　義人	南国にちなんツーリズムネット

17	委員	椎　愛希代	日南市観光・スポーツ課
18	委員	脇元　正広	串間市商工観光スポーツランド推進課
19	委員	谷口　和樹	（一社）日南市観光協会
20	委員	上村　奈々美	串間エコツーリズム推進協議会
21	委員	長渡　國良	串間商工会議所
22	事務局長☆	落合　兼久	日南商工会議所、協議会幹事長
23	事務局☆	岩下　英利	日南商工会議所
24	事務局☆	末永　里美	日南商工会議所

※☆は企画班です。

（２）ＪＲ観光特急列車「海幸山幸」の更なる観光活用の検討　新

東九州自動車道の県南部開通や都城・志布志道路の整備、さらには串間市道の駅整備・都井岬整備等を視野に、乗車率８割を誇るＪＲ観光特急列車「海幸山幸」の今後の観光活用や増便の可能性、串間駅までの運行可能性、さらには JR 日南線の観光路線としての魅力アップも含め、検討委員会（JR 日南線観光活用検討会）を新たに設置して検討を行い、検討結果を提案と要望事項として報告書としてまとめた。必要に応じて次年度に JR 九州等に要望活動を行うこととしたい。委員は、当協議会幹事、九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部、JR 日南線利用促進連絡協議会（事務局：日南市地域振興課）等。（名簿参照）

■会議開催

回	日時	場所	内容
1	7/5(水) 14:00～16:00	テクノセンター	趣旨説明、JR 日南線の現状と課題について、意見交換、今後の活動について
2	11/24(金) 14:00～15:30	テクノセンター	進捗状況共有、駅と路線の観光魅力化、海幸山幸の年１回の串間駅までの運行、JR 日南線の高速化に関する JR 日南線利用促進連絡協議会との共同研究、意見交換、その他（要望活動他）
3	H30/3/26（月） 13:00～14:00	テクノセンター	「JR 日南線観光活用検討会」検討結果報告書（案）、要望方法・時期、平成 30 年度の進め方（計画）について

■委員名簿

氏 名	所属
河野　嘉伸	日南市地域振興課課長
長鶴　浅彦	日南市観光・スポーツ課課長
河野　良則	（一社）日南市観光協会事務局長
﨑村　司	串間市総合政策課課長

高橋　一哉	串間市商工観光スポーツランド推進課課長
黒葛原　俊	（一社）串間市観光物産協会統括部長
永里　克志	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部企画課長
松本　聡之	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部本所
本田　清大	大清観光旅行センター
落合　兼久	日南商工会議所専務理事
枡屋　泰知	日南商工会議所事務局長兼総務課長兼業務課長
岩下　英利	日南商工会議所業務係長
末永　里美	日南商工会議所業務課業務主事

（３）「いっちゃがネット」による情報発信

県南観光唯一の広域観光情報ポータルサイト「いっちゃがネット」は開設以来アクセスも多く、引き続き県南観光の情報発信ツールとして大きな役割を果たしている。県南地区の観光情報の拡散を図るため、Facebook 等も活用して情報発信を行った。

また、宮崎県南の Web ツールの活用について先導する役割を果たしつつ、観光客のニーズに応えるとともに、インバウンド対策のためのセミナー等も実施した。

■セミナー開催

日時	場所	内容
7/21(金) 14:30～16:00	テクノセンター （17 名参加）	「食」を通じた日南の魅力を発信!! 訪日外国人向け情報発信セミナー 講師：日南市観光・スポーツ課　クルーズ係、 株式会社ぐるなび　福本晃一　氏
10/24(火) 18:00～20:00	テクノセンター （17 名参加）	キャッシュレス決済対応で売上アップを図りませんか？ 講師：日南市観光・スポーツ課　クルー振興室 徳井忠和　氏、（株）日本カードネットワーク九州支店長　日下義顕　氏、（株）ジェイエムエス九州支店　末永 浩祐　氏

①訪日外国人向け情報発信セミナー（H29.7.21）

・九州の港湾において、１６万トン級の大型クルーズが寄港できるのは博多、北九州、長崎、八代、油津の５港（H29 年 3 月現在）

・H28 の外国クルーズ船の寄港は H24 の約 3 倍

・旅行会社のツアー造成担当者を県南部に招へい→今年度も実施予定

・訪日外国人が求めるもの

１位：安心・安全　　２位：そこでしか食べられない物

・総日外国人の特徴→年間を通じて旅行者数に“波”がある

３～４月（桜、花見）、７～８月（長期休暇）、１０～１１月（紅葉）に増える。

・増加率で見ると、インドネシア、フィリピン、マレーシアなどアジア圏が顕著。

→英語以外の言語や文化などにも気をつけないといけない

・リピートの要因１位は「日本食」

→トリップアドバイザーとの連携で「口コミ」を通じて、効果的な情報発信に取り組むのが良い

・訪日外国人が役に立ったツールは、スマホ・ネット、旅行ガイドブック

・飲食店が困っていること

１．メニューを上手く説明できない

２．食材を上手く説明できない

３．接客に時間をとられてしまう

４．味の特徴を伝えるのが難しい

⇒「ぐるなび外国語版」を使えば、メニューや料理の特徴などの情報を英語・中国語・韓国語で掲載可能。印刷すればメニューブックとしても使える

②キャッシュレス決済セミナー（H29.10.24）

民間消費支出に占めるカード決済比率はクレジットが 53.9 兆円（全体の 18%）

外国では、脱税防止や犯罪防止のためにカード比率は高い。

全国で見ると宮崎県の「小売業販売額に占めるクレジット割合」は 43 位。

都道府県別人口に対するクレジット契約率も 46 位。普及度合いはかなり低い。

「未来投資戦略 2017」によると、今後 10 年間のキャッシュレス決済比率を 40%にすることを目標としている。

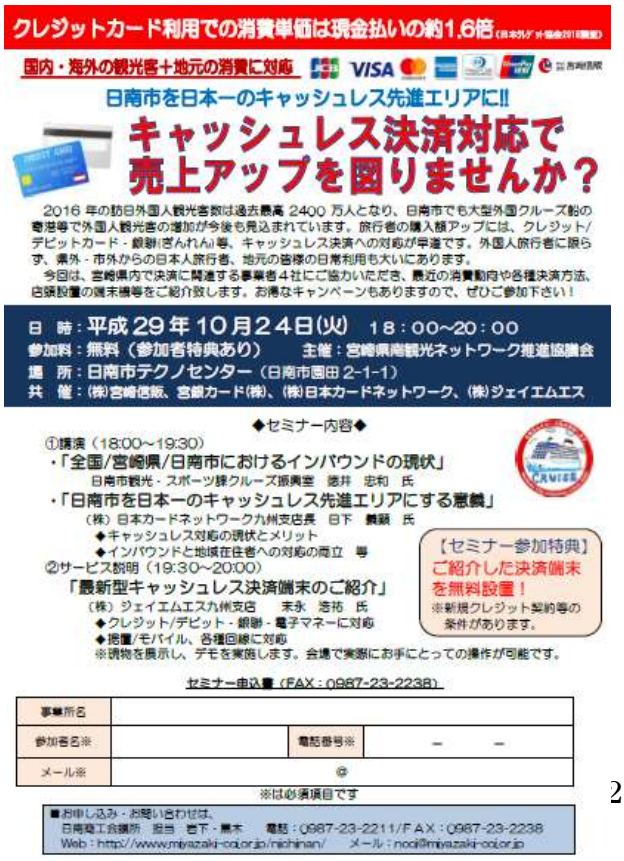
クレジットカードと現金の利用比較をすることで、クレジットカード支払いによる購入金額は、現金での購入金額は、現金での購入金額に比べ「1.6 倍」ということが分かった。（割合としては、食べ物、和製小物・用品が大きい）

JMS では、JCB や AMEX などの国際ブランドに加えて、銀聯・Discover などの一括取り扱いも可能。そのほか、携帯型やバーコード・QR コードにも対応。

海外では、「クレジットカードは当然使えるもの」という意識が強い。

しかし、現状ではクレジットカードに対応していない店舗が多数存在。

決済環境を整備することは「訪日観光客へのおもてなし」として重要。



■ポータルサイトリニューアル

平成 20 年に作成した県南ポータルサイト「いっちゃがネット」の 3 回目のリニューアルを行いました。これまで Movable Type を採用していましたが、バージョンが古くなり、セキュリティ的な脆弱性を指摘されていたので、平成 29 年 12 月に Wordpress を活用して、事務局にてリニューアルしました。https://www.icchaga.net/

■会議開催

日時	場所	内容
1/24(水) 18:00～	テクノセンター	・講演①：『地方自治体の WEB ガイド制作・配信サービス「JAPAN LOCAL」及び県南地区の観光サイトに対するアドバイス』 講師：株式会社 TABI LABO　地方創生事業部 ディレクター　白坂ゆき氏 ・講演②：『最近のホームページ業界の状況』 講師：株式会社プラスディー　第三事業本部（地方創生事業部）　本部長　牧野孝太郎氏 ・講演③：『クラウドファンディング等の新しい資金獲得手段』 講師：株式会社サーチフィールド 取締役 FAAVO 事業部責任者　齋藤隆太氏 ・串間市、日南市の状況、情報交換 ・今後の活動について、他

■委員名簿

氏名	所属
椎　愛希代	日南市観光・スポーツ課観光係
河野　健一	日南市総務課秘書広報係
谷口 和樹	（一社）日南市観光協会

岩切　敏哉	串間市総務課秘書広報係
脇元　正広	串間市商工観光スポーツランド推進課
辻　貴光	（一社）串間市観光物産協会
長渡　国良	串間商工会議所
武田　夏美	串間商工会議所
青木　康則	北郷町商工会
迫谷　洋介	南郷町商工会
岩下　英利	日南商工会議所
末永　里美	日南商工会議所
黒木　泰光	日南商工会議所

（４）食を通した広域連携

平成２２年に誕生した「日南一本釣りカツオ炙り重」は好評を博し、都城や都農、高鍋、小林といった県内各地に新･OMOTENASHI ご当地グルメを誕生させた。串間市でも「串間活〆ぶりプリ丼ぶり」が開発され好評を博し両地域に「食」で地域活性化を目指す機運が高まっている。

広域観光振興の中でも「食」を資源に連携する広域連携は比較的組みやすく、日南のカツオ炙り重と串間のぶりプリ丼ぶりをセットにして､両地域に人を呼び込む企画（スタンプラリー）を行った。

「日南一本釣りカツオ炙り重」は平成 28 年度に 20 万食､「串間活〆ぶりプリ丼ぶり」は 5 万食を達成し、達成記念企画の実施や商標登録の支援を行った。地域ブランドとしての更なる飛躍を目指していく。

（５）広告宣伝、協賛

・ジャカランダまつりへの広告協賛
・旅館組合の冊子広告協賛
・「よかとこい」への広告協賛（カツオ炙り重、ぶりプリ丼との合同広告）
・サンシャイン FM 特別番組「みんなで乗ろうよ素敵な日南線」協賛
・JR 九州旅行企画「日南焼酎列車」協賛
・「わくわくサイクリング in くしま 2017」協賛

【平成 29 年度総事業費　約 125 万円】

12 年目（平成３０年度）

当会は、宮崎県南地域（日南市・串間市）の広域観光振興・連携を目的とし、宮崎県南観光再興計画（平成１９年度作成）の体系に則って、①人材育成、②シンボルづくり、③ネットワークづくりを３本柱に１０年間で様々な事業を展開してきた。

計画作成時からの環境等の変化に対応するため、平成２９年度に事業を見直し、①国内・海外の観光客を県南に呼び込むための滞在型観光を目指す観光人材の育成、②JR 観光特急列車「海幸山幸」の更なる観光活用の検討、③「いっちゃがネット」による情報発信、④食を通した広域連携の４つのプロジェクトを実施することとした。平成３０年度も同様の事業展開を図った。

１.各プロジェクト

（１）観光人レベルアップ・交流促進事業「県南観光人レベルアップ交流会」

人材育成事業は、事業の原点に立ち返り、稼げる観光人材の育成や業種・団体を横断した情報交換等を目的として活動した。

同交流会では、観光関係者の交流を深めると共に、観光先進事例調査検討、研修会、観光施設見学会等に取り組んだ。

■課題抽出ワークショップ

回	日時	場所	内容
1	5/28(月) 19:00～21:00	テクノセンター （13 名参加）	■ワークショップ： 県南の観光に関する課題（特に人材育成）について ■ファシリテーター：土屋有 氏（宮崎大学） ■内容：KATARUTA というカードを使い、「どのような観光人材が必要か？」といったテーマで、お互いに発表や分析を行った。結果、それぞれが求める観光人材に対しての定義や求める能力にバラツキがあることがわかった。

■企画会議開催

回	日時	場所	内容
1	7/4(水) 14:00～16:00	テクノセンター	人材育成に関する課題抽出ワークショップ（5/28）の結果報告、平成 30 年度事業計画の方向性（今年度は管理者人材を対象とする）について
2	8/2(木) 14:00～15:00	テクノセンター	平成 30 年度事業計画（観光先進地研修、観光現場レベル情報交換会、観光商談用資料の整理、旅行業者向けメーリングリストの作成）説明

■九州インバウンド促進商談会（主催：九州観光推進機構）

回	日時	場所	内容
1	7/12(木) 13:30～18:00	フクラシア品川クリスタルスクエア（東京都） 参加：本田委員長	日南・串間のパンフレットを使って、5 社の旅行会社・ランドオペレーターと商談。全体的に宮崎県の知名度は低く、特に県南地区の知名度は全く無かった。ランドオペレーターからは、体験型アクティビティーの有無を問われた。

■観光先進地研修

回	日時	場所	内容
1	11/26（月）～ 11/29（木）	道の駅なんごう （青森県八戸市）	「道の駅なんごう」同士で 7 月に地域活性化包括連携協定を結んでいる。先方の施設で、日南市の商品も販売してもらっている物産販売所にて研修を行い、こちらの商品の案内方法や、先方の商品を日南で販売することについての意見交換等を行った。今回の研修を通して、日南・八戸の特産品を使った商品開発を進めていくこととなった。

■旅行業者向けメーリングリストの作成

九州インバウンド促進商談会に参加していたランドオペレーター39 社向けに一斉配信できるメーリングリストを作成した。メンバーから直接送信できるので、積極的な情報発信に活用して欲しい。アドレスは、「info@mm.icchaga.net」。

■観光体験

回	日時	場所	内容
1	10/11(木) 14:00～16:00	串間市都井岬 （8 名参加）	日南市・串間市 DMO 事業の一環で、アソビュー株式会社が企画し、株式会社コーストライフが運営。LINE を活用して、エリア内を移動しながら、出されるお題を次々にクリアしていき、都井岬の自然も体感できる。車での移動もあり、所用時間は 2～3 時間。参加チケットは、PR を条件に、株式会社コーストライフから提供を受けた。

■観光現場レベル情報交換会（誘客に関する意見交換会）

回	日時	場所	内容
1	8/24(金) 10:00～16:00 18:30～20:30	日南市内各所 赤兵衛 （11 名参加）	フェニックス・シーガイア・リゾートの国際営業部を招待し、マリンビューワーや道の駅なんごう・酒谷、飫肥などを日南市観光協会が案内。その後、意見交換会を開催。インバウンド受入に関する課題等について意見が出た。県南地区の課題は、「情報整理」と「観光関連事業者の団結」との指摘があった。

■委員名簿

	役職	氏名	事業所名
1	委員長☆	本田　清大	（有）大清
2	副委員長☆	古澤　慎一郎	日南市産業経済部観光・スポーツ課
3	副委員長☆	小城　辰男	串間市商工観光スポーツランド推進課
4	委員☆	廣池　幸治	（一社）日南市観光協会観光振興課
5	委員☆	辻　貴光	（一社）串間市観光物産協会
6	委員	森永　博樹	（一財）飫肥城下町保存会
7	委員	野辺　和美	道の駅酒谷
8	委員	吉田　宗弘	道の駅なんごう（(株）南郷包装）

9	委員	松田　勝宏	宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合日南支部
10	委員	細元 啓一郎	日南市北郷温泉旅館組合
11	委員	工藤　桂司郎	サンチェリー北郷
12	委員	日髙　將勝	かんぽの宿日南
13	委員	田中　直人	（株）コーストライフ
14	委員	小椋　祥司	潮の杜
15	委員	谷口　義人	南国にちなんツーリズムネット
16	委員	椎　愛希代	日南市観光・スポーツ課
17	委員	脇元　正広	串間市商工観光スポーツランド推進課
18	委員	谷口　和樹	（一社）日南市観光協会
19	委員	清野明香	串間エコツーリズム推進協議会
20	委員	武田 夏美	串間商工会議所
21	事務局長☆	落合　兼久	日南商工会議所、協議会幹事長
22	事務局☆	岩下　英利	日南商工会議所
23	事務局☆	羽田野　舜	日南商工会議所

※☆は企画班です。

（２）ＪＲ観光特急列車「海幸山幸」の更なる観光活用の検討

東九州自動車道の県南部開通や都城・志布志道路の整備、さらには串間市道の駅整備・都井岬整備等を視野に、JR 観光特急列車「海幸山幸」の今後の観光活用や増便の可能性、串間駅までの運行可能性、さらには JR 日南線の観光路線としての魅力アップも含めた検討を行うための「JR 日南線観光活用検討会」を平成２９年度に組織した。委員は、当協議会幹事、九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部、JR 日南線利用促進連絡協議会事務局等で構成した。この検討会にて協議検討した結果を報告書にまとめ、平成 30 年度に JR 九州等各関係機関に要望を行った。

■事前協議

回	日時	場所	内容
1	7/12(木) 14:00～16:00	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部	同鉄道事業部の後任の課長への事業説明、九州旅客鉄道への要望活動に関する調整、意見交換。

■会議

回	日時	場所	内容
1	8/27(月) 14:00～16:00	テクノセンター	ＪＲ九州への要望活動について、提案事業の実現化について、沿線駅と路線の魅力化について協議。

■要望書提出　平成 30 年 10 月 10 日（水）　15 時～16 時

回	日時	場所	内容
1	10/10(水) 15:00～16:00	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部(12 名参加)	事業部長への要望書提出及び意見交換。同時に各団体（行政・観光協会等）への要望書も提出。

参加者名簿

役　職	氏名	所属
会　長	清水　満雄	日南商工会議所会頭
副会長	中村　貢治	（一社）串間市観光物産協会会長
理　事	田中　利郎	日南市副市長
理　事	島田　俊光	串間市長
理　事	堀口　勝郎	串間商工会議所会頭
理　事	清水　満雄	（一社）日南市観光協会会長
監　事	竹井　俊彦	南郷町商工会長
監　事	福岡　浩一	北郷町商工会長
事務局	落合　兼久	日南商工会議所専務理事
事務局	岩下　英利	日南商工会議所業務係長兼総務係長

オブザーバー	岩本　真一	宮崎県観光推進課長
オブザーバー	小倉　佳彦	宮崎県総合交通課長

■委員名簿

氏 名	所属
黒岩　保雄	日南市総合政策部総合戦略課
高橋　貴浩	日南市産業経済部観光・スポーツ課
福田　博邦	（一社）日南市観光協会
江藤　功次	串間市総合政策課
高橋　一哉	串間市商工観光スポーツランド推進課
黒葛原　俊	（一社）串間市観光物産協会

中村　孝正	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部
後藤　未来	九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部本所
本田　清大	（有）大清
落合　兼久	日南商工会議所
枡屋　泰知	日南商工会議所
岩下　英利	日南商工会議所
羽田野　舜	日南商工会議所

（３）「いっちゃがネット」による情報発信

県南観光唯一の広域観光情報ポータルサイト「いっちゃがネット」は開設以来アクセスも多く、引き続き県南観光の情報発信ツールとして大きな役割を果たしている。県南地区の観光情報の拡散を図るため、Facebook 等も活用して情報発信を行った。

■ホームページ「いっちゃがネット」のリニューアル

WordPress を使って全面リニューアルし、SSL 化（http→https）を実施した。
新しい URL は、https://www.icchaga.net/

■セミナー開催

日時	場所	内容
9/19(水) 14:30～16:00	テクノセンター （41 名参加）	LINE@で 0 円宣伝・集客 講師：(株) サックル（日南市）　代表取締役　村井冬人氏 内容：LINE@のメリットや初期設定方法、導入事例などの紹介。

■委員名簿

氏名	所属
椎　愛希代	日南市産業経済部　観光・スポーツ課観光係
河野　健一	日南市総合政策部　秘書広報課　広報広聴係
谷口 和樹	（一社）日南市観光協会
岩切　敏哉	串間市総務課秘書広報係
脇元　正広	串間市商工観光スポーツランド推進課
辻　貴光	（一社）串間市観光物産協会
武田　夏美	串間商工会議所
青木　康則	北郷町商工会
迫谷　洋介	南郷町商工会
岩下　英利	日南商工会議所
羽田野　舜	日南商工会議所

（４）食を通した広域連携

平成２２年に誕生した「日南一本釣りカツオ炙り重」は好評を博し、都城や都農、高鍋、小林といった県内各地に新･OMOTENASHI ご当地グルメを誕生させた。串間市でも「串間活〆ぶりプリ丼ぶり」が開発され好評を博し両地域に「食」で地域活性化を目指す機運が高まっている。地域ブランドとしての更なる飛躍のため支援を行った。

■広報支援

日南一本釣りカツオ炙り重及び串間活〆ぶりプリ丼ぶりの 2 つのグルメを全国に PR するため、旅行雑誌るるぶへの広告掲載に対して支援を行う。

・媒体名：るるぶドライブ九州ベストコース’20

・発刊：平成 31 年 2 月発行予定　　・形態：広告オールカラー1 ページ

・流通：全国の書店・コンビニ　　・部数：34,000 部　　・発行：JTB パブリッシング。

（５）広告宣伝、協賛

■県南観光の振興に係る事業に対する支援

市外から 20 名以上の宿泊を伴う参加が見込まれる事業に対する補助。(上限 4 万円)

①株式会社南郷包装より「スチレンピック 2018 in 日南」(6 月 23 日～24 日）の申請があった。幹事メンバーの了承を得て、事業終了後、支援実施。

②一般社団法人日南市観光協会より「観光特急海幸山幸の客室乗務員向け視察体験」（7 月 9 日～7 月 10 日）の申請があった。幹事メンバーの了承を得て、事業終了後、支援実施。

③串間市サイクリング協会より「ツール・ド・南みやざき 2018」(11 月 11 日）の申請があった。幹事メンバーの了承を得て、事業終了後、支援実施。

④かつお一本釣りギャラリー協議会より「かつお船を見てみろかツアー」(1 月 5 日～6 日）の申請があった。幹事メンバーの了承を得て、事業終了後、支援実施。

■ジャカランダまつり（平成 30 年 5 月）への広告協賛

■まち歩きガイド（JR 関連）への広告協賛

■にちなん体験フェスタ 2018（平成 30 年 11 月 23 日）への後援

【平成 30 年度総事業費　約 114 万円】

■活動状況・成果

◎振徳塾

平成 27 年度末までの 9 期で参加者を毎年募集し、過去 9 年間で約 190 名が参加しました。内訳は、日南市 119 名、南郷 6 名、北郷 26 名、串間 26 名、宮崎 7 名。そのうち、12 名が創業しました。講座は毎期 8～9 コマの 1 回終了型の講座を行い、計 70 名近くの講師を迎えての研修の場となりました。

第１～４期は観光人養成講座として、第５～１０期は人材育成講座として開催しました。

第 6 期より前期のメンバーが次年度の講座の企画、講師との交渉、募集・運営までを担当することになり、企画立案や運営力の向上を図る場として、振徳塾で学んだ卒業生がアウトプットする場ともなっています。

第 5 期以前は、「観光」をテーマに、県南地区の観光にかかわる人材育成に特化してきましたが、第 6 期以降は年間テーマを「はじめの一歩」と定め、観光分野はもちろんのこと、地域活性化に関する内容について、まちづくりに今まで関わってこなかった人をターゲットに塾生を募集しました。

現在は、事務局は同協議会を離れ、一般社団法人 PLUCK が企画・運営している。

成果

第１～４期

●県南二市二町の観光施設に携わる人材を一堂に会し、先進地事例を学びました。
●バラバラに活動していた行政・民間双方の人材が振徳塾で出会い、各自の交流を持つことができました。
●振徳塾やイベントネットワークでの繋がりで、ジャカランダまつり実行委員会を民間中心で組織化し、地域活性化につながった。
●宮崎県内だけでなく、九州各地の先進地やトップリーダーと繋がりをもったこと。
※湯布院とは広島カープキャンプが縁で交流を深め、キャンプ時期には毎年コラボイベントを開催するようになりました。
●先進地視察を団体で行うことで、多くの刺激や成功ノウハウが学べたこと。
①湯布院　若手中心の観光協会組織作り、②鹿児島　有料ガイドの施策、
③長崎　さるくのノウハウ

第５～１０期

●まちづくりに興味のある若手人材が一堂に会し、仲間づくりとネットワークづくりを構築したこと。卒業後に観光業に携わる人材や、起業した者、地域づくり活動に従事する人もでてきています。
●前期卒業生が運営に携わる体制づくりと人材育成。
●５、６期生は、卒業後、自主イベント（呑語！や大島遊子）を企画実施。学んだ知識をアウトプットとする場として成功を収めました。
●教師が受講生として振徳塾に参加し、中学生版振徳塾「振徳塾Ｊｒ.」を開講しました。
●卒業生がビジネスパートナーとして繋がる事例も出てきました。
●地域づくり活動として城下まつりで竹灯篭を展示。市内外から話題を集め、観光客誘客に成功しました。
●市内で活躍する若手には振徳塾出身が多く、彼らがネットワークを構築して、様々な取組がスタートしていますが、その根幹は振徳塾で培われたものです。
●卒業生が集まって、人材育成を目的とした一般社団法人を設立したことが最大の成果。振徳塾の運営のほか、地域貢献を続けていくと思われます。

◎イベントネットワーク

県南地区の行政、主要な観光施設、宿泊、飲食店などの代表が委員として組織され、月に１回の会議で活動しています。

過去４回（平成 20 年度、平成 24 年度、平成 25 年度）にわたり、県南地区のモニターツアーを実施しました。各観光地に対する評価をアンケートにより確認、反省と発展へと繋げる企画提案に務めました。

平成 26 年度・27 年度には、車で来南される方向けに、ドライブマップを作成。観光地の各拠点間の走行時間を 1 枚の地図にまとめ、県南地区の観光情報と共に８ページの冊子にまとめました。

モニターツアー実績

■平成 20 年度　一泊二型　県南在住 30 名の男女が参加。委員も参加した交流会も開催され、大盛況のうちに終了しました。

■平成 24 年度

●海幸コース１９名参加　１０月２７日（土）～２８日（日）

海幸山幸乗車　→　日南一本釣りカツオ炙り重昼食　→　イルカランド　→
南郷プリンスホテル宿泊　→　串間ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰﾂｱｰ＆串間ご当地グルメ昼食　→
道の駅なんごう買い物　→　シーカヤック体験

●山幸コース１６名参加　１０月２６日（金）～２７日（土）

鵜戸神宮ガイド　→　日南一本釣りカツオ炙り重昼食　→　北郷森林セラピー体験＆ノルディックウォーキング　→　ホテルジェイズ日南リゾート宿泊　→
坂元棚田見学　→　道の駅酒谷そば打ち体験昼食　→　飫肥城下町食べ歩き町歩き体験　→　海幸山幸乗車

■平成 25 年度

対象を明確に絞ったモニターツアーを２本企画し、実施した。

●福岡女性モニターツアー「南国日南・串間を満喫モニターツアー」

福岡の女性向けに発行しているフリーペーパー「アヴァンティ」と組んで福岡の女性を対象としたモニターツアーを実施した。

平成２５年６月１日(土)～２日(日)　２１名参加

１泊４食　参加費１９，５００円

行程　串間活〆ぶりプリ丼ぶり→　都井岬ガイド→　あじさいロード→　道の駅酒谷→　ホテルジェイズ日南リゾート泊→　飫肥食べ歩き→　ジャカランダガイド→　日南一本釣りカツオ炙り重→　鵜戸神宮

●日南海岸憧れのプリンセスラインツアー

リタイアリッチ（平日に時間的・金銭的余裕がある世代層）を対象にツアーを企画。実施については地元の大清旅行事業部と組んで行った。プログラムについては新しい観光要素を取り入れたものにした。

平成２６年３月１４日(金)～１５日(土)　４名参加

１泊４食　参加費１組８８，０００円

行程　鵜戸神宮→　駒宮神社→　京屋酒造蔵見学→　日南一本釣りカツオ炙り重→　飫肥城下町ガイド・食べ歩き→　南いちご園→　合歓のはな泊→　都井岬ガイド→　ホテル丸万昼食→　港の駅めいつ→　こざえん→　南郷駅（海幸山幸）

成果

●民間と各種関係団体とのネットワーク構築が行われました。
●各観光地の魅力を関係者が再確認し、モニターによるFBを利用した情報発信等が行われました。
●現地視察や観光体験により、委員や事務局は観光客に対して問い合わせや紹介をより深く行う事ができるようになりました。
●ドライブマップは現地のスタッフが他の観光地の拠点間の所要時間を回答する際にも活用されました。

◎ポータルサイト運営プロジェクト

日南市・串間市の広報担当課・観光担当課・観光協会・会議所・商工会の担当者レベルで組織された委員で活動しています。会議は年間２回ほど。

平成19年12月に、県南観光ポータルサイト「いっちゃがネット」オープン。県南地区の年間行事一覧や宿泊予約なども可能。Facebookページ同様、各委員から更新が可能な状態にしてあります。

日南一本釣りカツオ炙り重や、パノラマ写真サイトも含んでいます。

平成21年より、サイトのＰＲ及び収益確保を目的に、日南市・串間市の合計８ヶ所に県南観光ＰＲ自販機を設置。売上の２％が県南観光事業に入金されます。以来、毎年約6万円の収益が入っています。バナー広告収入もあり。サイト開設5年目にリニューアルし、維持費は年間5万円。サイト開設後は、情報交換を主な目的として活動しました。

成果

・みやざき e-books（宮崎南印刷）にて、日南市・串間市ともに広報誌や観光パンフレットなどを掲載した特設サイトが完成。
（日南市。平成25年～）http://www.miyazaki-ebooks.jp/?page_id=7442
（串間市。平成26年～）http://www.miyazaki-ebooks.jp/?page_id=566
・県南地区の7つのFacebookページにて合同キャンペーンを2回実施し、合計6,530の「いいね！」を獲得。以後、情報発信に役立っています。
・体験型観光販売サイト「TRIP」に、県南地域特設サイトが平成26年オープン。

◎その他

食べ歩き町歩き

観光コーディネーターである前田先生の勧めで、郡上八幡に先進地視察に行き、平成21年に飫肥の「食べ歩き・まち歩き」がスタートしました。現在飫肥城下町保存会を事務局として41店舗で提供しており、個人の観光客のみならず団体の観光客も多く利用しています。

日南一本釣りカツオ炙り重

県南地区のご当地グルメが必要ということで、じゃらんのヒロ中田氏を招聘し、平成22年に日南一本釣りカツオ炙り重を開発。以後、年間3万食以上を5年間達成しています。約8割が市外からの客で、事務局は南商工会議所です。

県南地域全域のシンボルづくりとの関わり

●多島海プロジェクト（平成２０年度）

南郷町商工会を中心にプロジェクトを設立し、南郷中学校でのカヌー体験授業を始め、シーカヤックマラソン大会のための組織づくりを行った。その後、平成２４年度になんごうオーシャンネットワークが設立され、栄松ビーチでのシーカヤック体験の受け入れを行っています。

●北郷森林セラピー推進（平成 20 年度）

林業に関する機関・団体はもちろんのこと、医療施設、農業、商工業、建設業などの組織の代表者で構成する「北郷町森林セラピー推進協議会（会長：福岡浩一（町林業研究グループ会長））」を立ち上げ、地域住民を中心に行政と一帯となった取り組みを進めました。

現在森林セラピーの受け入れ事務局は NPO 法人ごんはるが行っています。

●都井岬再興プロジェクト

都井岬に関係する設備やツアーについて一部助成を行いました。

・外国語歓迎用看板設置事業（1 基）
・遊歩道案内板設置事業（2 基）
・先進地視察研修事業（2 名）

●油津中学校「僕ら観光隊」

油津中学校の当時の校長先生の発案により、開始された事業。生徒が県南の観光地を調べることにより郷土を理解し、郷土を愛する心の育成、地域貢献の心を育成することを目的としています。日南商工会議所が事務局を務める「宮崎県南観光ネットワーク推進協議会」の事業方針である人材育成との観点から同中学校に対し、側面的な活動支援を行いました。平成 18 年度～平成 24 年度まで実施されました。

令和元年 8 月作成

宮崎県南観光ネットワーク推進協議会
事務局：日南商工会議所

〒887-0012 宮崎県日南市園田 2-1-1
TEL：0987-23-2211　　FAX：0987-23-2238
URL：http://www.miyazaki-cci.or.jp/nichinan/